平成30年度　第2回　愛知県道路交通渋滞対策推進協議会

【目次】

１．これまでの取り組み経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
２．今年度実施の主な取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
３．来年度の主な取り組み予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
４．県全体の交通状況・トピック等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

2019年2月12日（火）

愛知県道路交通渋滞対策推進協議会　事務局

１．これまでの取り組み経緯

１．これまでの取り組み経緯

（１）検討の流れ

第４次渋滞対策プログラム （2006年度～）

↓

協議会の開催（2012年6～12月：計3回）

- ◆ 交通基礎データの共有
- ◆ 意見交換
- ◆ 地域の渋滞箇所の素案の決定
- ◆ パブリックの実施内容･手法等の決定
- ◆ パブリックコメント等を含めた地域の主要渋滞箇所の特定

← **パブリックコメントの実施（2012年8月10～26日）**

→ **地域の主要渋滞箇所の公表（2013年1月22日）**

↓

協議会の開催（2013年5月16日）

- ◆ 今後の取り組み方針の共有

↓

エリアWG部会･合同ＷＧ部会（2013年6月～2019年1月）

- ◆ エリアの渋滞対策の基本方針（案）を検討
- ◆ 既存の渋滞対策及び現状の道路を活用した渋滞対策の実施
- ◆ 交通状況のモニタリング手法を検討及び実施

協議会の開催

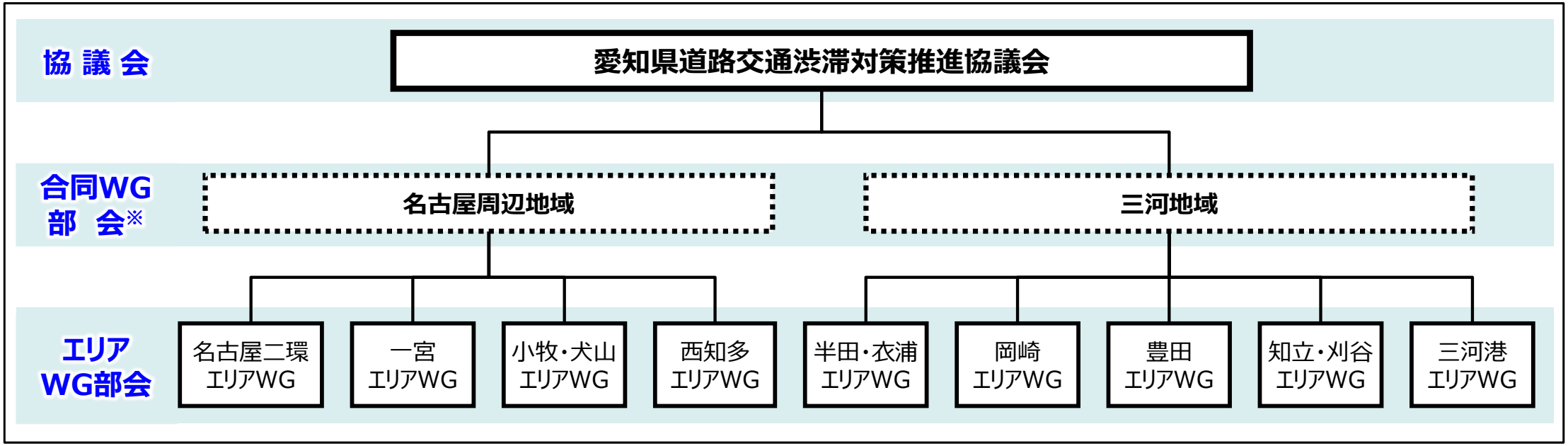
- ◆ 実施した渋滞対策及び整備効果の報告
- ◆ 今年度の主な取り組みの報告
- ◆ 交通状況のモニタリング

継続してフォロー

1．これまでの取り組み経緯

（2）検討体制

■　エリアワーキング部会において、エリアの交通課題に対する検討を進め、渋滞対策推進協議会に検討状況及び結果を報告



※合同ＷＧ部会は、必要に応じて開催

■　**エリア別の主要渋滞箇所数**

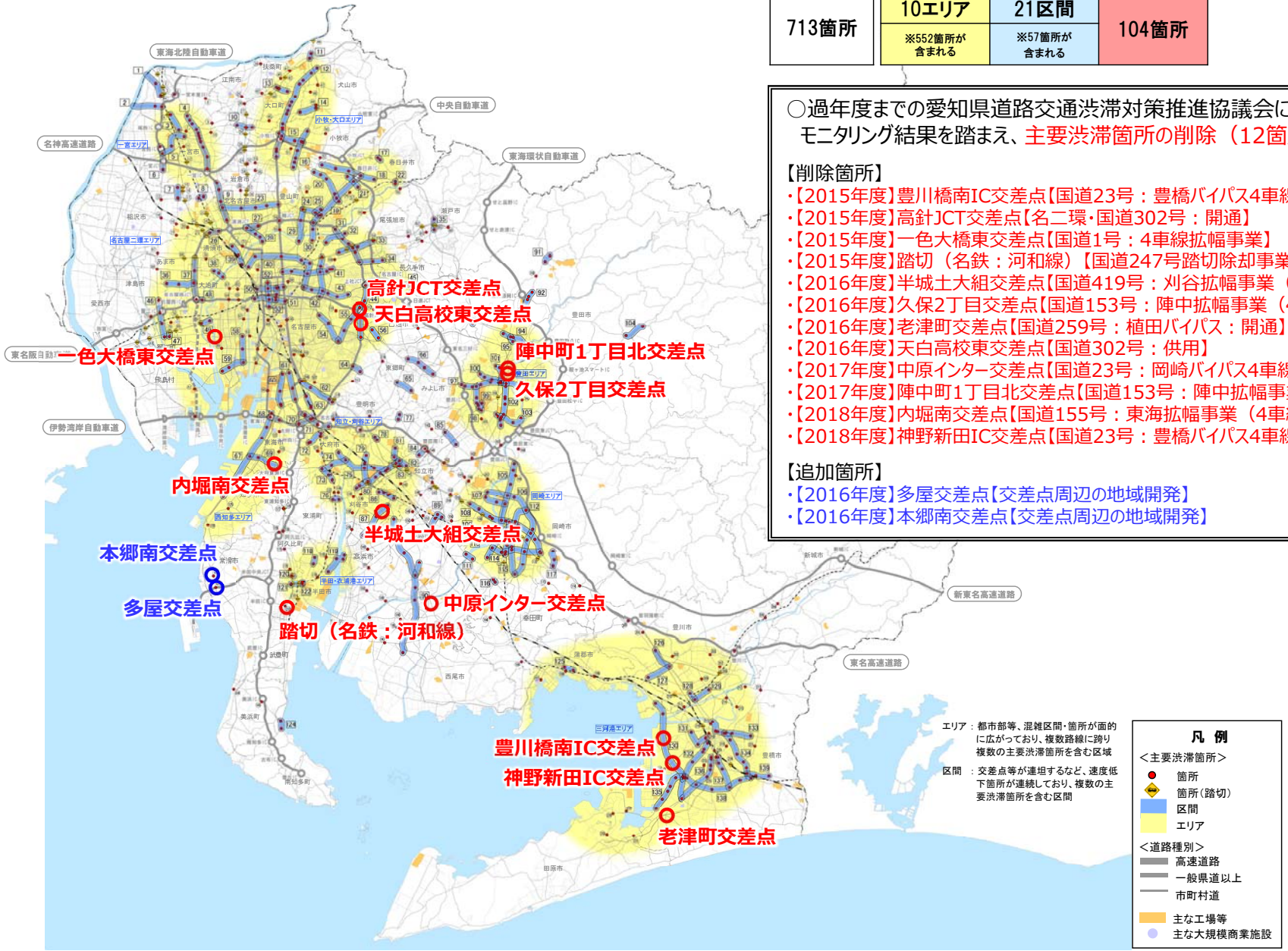
合同WG部会	名古屋周辺地域				三河地域					名古屋周辺地域 三河地域	合計
エリアWG部会	名古屋二環周辺	一宮	小牧・犬山	西知多	半田・衣浦	岡崎	豊田	知立・刈谷	三河港	エリア外※	
主要渋滞箇所数											
選定時（2012年）	217	23	43	14	20	60	49	51	86	160	723
現在（2017年度末）	214 (-3)	23	43	13 (-1)	19 (-1)	60	47 (-2)	50 (-1)	83 (-3)	161 (+1)	713 (-10)

※エリア部会に含まれていない主要渋滞箇所（160箇所）は、近接するエリアで交通状況の確認・対策内容を検討

1．これまでの取り組み経緯

（3）地域の主要渋滞箇所（一般道）

愛知県　地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
713箇所	10エリア	21区間	104箇所
	※552箇所が含まれる	※57箇所が含まれる	

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、主要渋滞箇所の削除（12箇所）、追加（2箇所）

【削除箇所】
- 【2015年度】豊川橋南IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
- 【2015年度】高針JCT交差点【名二環・国道302号：開通】
- 【2015年度】一色大橋東交差点【国道1号：4車線拡幅事業】
- 【2015年度】踏切（名鉄：河和線）【国道247号踏切除却事業】
- 【2016年度】半城土大組交差点【国道419号：刈谷拡幅事業（4車線化）】
- 【2016年度】久保2丁目交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
- 【2016年度】老津町交差点【国道259号：植田バイパス：開通】
- 【2016年度】天白高校東交差点【国道302号：供用】
- 【2017年度】中原インター交差点【国道23号：岡崎バイパス4車線化事業】
- 【2017年度】陣中町1丁目北交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
- 【2018年度】内堀南交差点【国道155号：東海拡幅事業（4車線化）】
- 【2018年度】神野新田IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】

【追加箇所】
- 【2016年度】多屋交差点【交差点周辺の地域開発】
- 【2016年度】本郷南交差点【交差点周辺の地域開発】

1．これまでの取り組み経緯

（4）愛知県全体における渋滞対策の基本方針について

検討経緯

・愛知県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」※（以下「協議会」）において、道路利用者のみなさまが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。

・このたび、「地域の主要渋滞箇所」に対する渋滞対策の基本方針を「協議会」にて検討し、決定しました。

※「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」の構成員
国土交通省中部地方整備局、中部運輸局、愛知県警察、愛知県、名古屋市、名古屋高速道路公社、愛知県道路公社、中日本高速道路株式会社、愛知県トラック協会、愛知県バス協会、愛知県タクシー協会、名古屋タクシー協会

2012.6　第１回協議会
2012.7　第２回協議会
2012.12 第３回協議会
地域の主要渋滞箇所 選定
主要渋滞箇所に対する渋滞対策の基本方針

1．愛知県の概況

モノづくりで日本を牽引
・三大都市圏の中心地。人口約740万人 (全国4位)
・製造品出荷額等が40年連続(1977-2016年)全国1位

産業・暮らしを支える道路
・国際物流拠点(名古屋港・三河港・衣浦港・中部空港)の周辺等において物流交通が活発
・市民生活が自動車交通に依存 (分担率7割)
・全国の自動車の走行台キロの5.7%が集中 (全国1位)※

交通渋滞・交通事故が多発
・慢性的渋滞により幹線道路のサービス水準が低下、一般国道の平均旅行速度は30.1km/h (全国ワースト5位)※
・交通事故死亡者数が16年連続全国ワースト1位

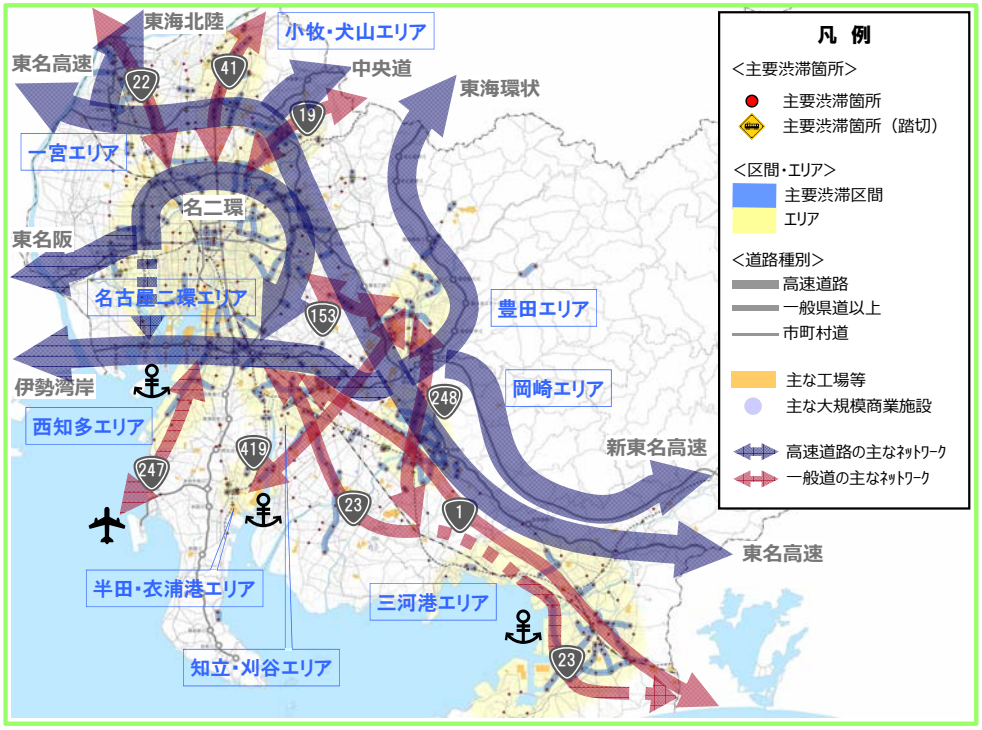
※ 2015年 全国道路・街路交通情勢調査より（県道以上対象）

2．方向性

総合対策等
・自動車利用の適正化を図るため、時差出勤やパーク＆ライドの促進等のソフト施策を進める。
・公共交通の利用促進のため、魅力的で利用しやすい環境整備、乗継利便性向上、交通事業者間の共通利用サービス等を進める。
・自転車の利用促進のため、道路空間の再配分等を進める。

道路整備等
・バイパス道路や環状道路の整備等の幹線道路ネットワークの充実により、交通の円滑化を図る。
・現道拡幅、交差点改良、踏切対策（踏切除却・連続立体交差事業）等のボトルネック対策を計画的に進める。
・弾力的な料金施策等により、高速道路ICの渋滞緩和を図る。

3．愛知県全体の交通ネットワークイメージ



渋滞対策の基本方針

■ **バイパスや環状道路の整備により交通容量の拡大を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図ります。関係者で構成されるエリアWG（ワーキンググループ）を設置し、更なる対策検討及び対策効果を検証してまいります。**

道路管理者	都道府県警察	運輸局	基礎自治体	運送事業者
国土交通省、愛知県、名高速、NEXCO	愛知県警察	中部運輸局	名古屋市など	トラック協会、バス協会など

２．今年度実施の主な取り組み

2．今年度実施の主な取り組み

（1）2013年度～2018年度実施の主な対策（名古屋周辺地域）

・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

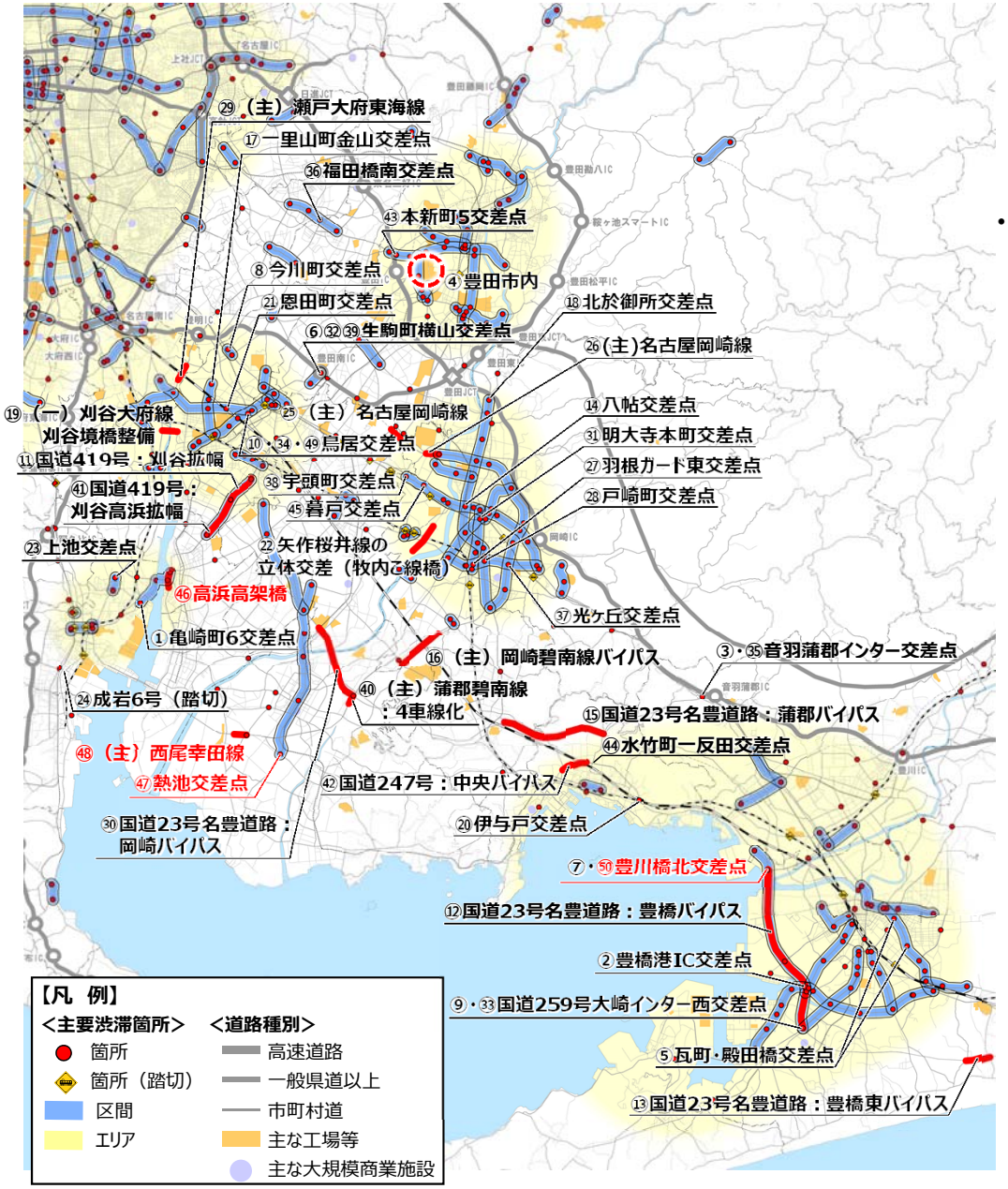
No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
①	2014年 11月～	犬山城周辺における交通分散を図る情報提供	犬山市	小牧・犬山エリア
②	〃 12月22日	桜井東交差点　信号現示改良（南北方向に右折矢印を設置）	愛知県警察	小牧・犬山エリア
③	2015年 7月	「一宮七夕まつり」の無料シャトルバス運行や情報提供による渋滞緩和	一宮市	一宮エリア
④	2016年 7月	一宮市役所での「iスタイル勤務」の実施	一宮市	一宮エリア
⑤	〃 8月～	国道155号：看板案内等による交通分散誘導	一宮市	一宮エリア

・道路整備等

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
⑥	2013年 10月	（一）斉藤羽黒線：柏森辻田交差点　交差点改良	愛知県	小牧・犬山エリア
⑦	2014年 3月	国道１号下之一色地区：4車線化 （高杉町交差点～下之一色交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
⑧	2015年 3月20日	国道19号桜通：自転車レーンの整備（桜通大津～高岳交差点間）	国土交通省 愛知県警察	名古屋二環エリア
⑨	〃 3月20日	（都）春日井稲沢線　現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
⑩	2016年 1月	（一）若宮江南線：秋田3丁目交差点　停止指導線設置	愛知県 愛知県警察	小牧・犬山エリア
⑪	〃 2月	県道給父清須線×市道（大矢交差点）　：右折帯の整備・現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
⑫	〃 3月 5日	国道１号：下之一色地区　4車線化 （下之一色交差点～権野交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
⑬	〃 3月23日	国道302号勝川IC周辺：車線運用の改良 （勝川町４交差点、勝川町４東交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
⑭	〃 3月29日	（主）春日井一宮線：町屋町交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
⑮	〃 4月 3日	国道41号：村中交差点車線運用変更	国土交通省	小牧・犬山エリア
⑯	〃 8月	（一）給父清須線：方領東交差点　交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
⑰	〃 11月	国道23号：十一屋・宝神交差点　ラバーポール撤去	国土交通省	名古屋二環エリア
⑱	2017年 1月27日	国道155号：東海拡幅　4車線拡幅	愛知県	西知多エリア
⑲	〃 2月 1日	国道41号：名濃バイパス　北行き3車線化（部分開通）	国土交通省	小牧・犬山エリア
⑳	〃 2月14日	（一）名古屋一宮線：音羽3丁目交差点　交差点改良	愛知県	一宮エリア
㉑	〃 3月30日	（都）北島藤島線：街路改良事業	岩倉市	小牧・犬山エリア
㉒	〃 3月30日	（主）名古屋岡崎線：暫定開通	愛知県 名古屋市	名古屋二環エリア
㉓	〃 6月30日	（主）名古屋蟹江弥富線：川並交差点　右折車線設置	愛知県	名古屋二環エリア
㉔	〃 11月 2日	国道155号：富士3丁目交差点　車線運用の変更	愛知県 愛知県警察	一宮エリア
㉕	2018年 2月18日	国道41号：名濃バイパス　南行き3車線化（部分開通）	国土交通省	小牧・犬山エリア
㉖	**〃 3月24日**	**東名高速道路：守山スマートIC　供用**	**名古屋市 NEXCO中日本**	**名古屋二環エリア**
㉗	〃 5月25日	（都）万場藤前線と近鉄名古屋線との立体交差事業	名古屋市	名古屋二環エリア
㉘	**〃 9月16日**	**（都）椿町線及び笹島線：整備**	**名古屋市**	**名古屋二環エリア**
㉙	〃 10月 1日	（都）志段味水野線　整備	名古屋市	名古屋二環エリア
㉚	**〃 10月**	**国道23号：十一屋・宝神交差点　右折レーン延伸・迂回促進看板**	**国土交通省**	**名古屋二環エリア**
㉛	〃 12月	国道22号：康生通2交差点　第2右折車線の延伸	国土交通省	名古屋二環エリア
㉜	**2018年度**	**国道22号：両郷町交差点　左折車線の延伸**	**国土交通省**	**一宮エリア**
㉝	**〃**	**（主）江南関線：愛岐大橋南交差点　右折指導線の設置**	**愛知県**	**小牧・犬山エリア**

2．今年度実施の主な取り組み

（1）2013年度～2018年度実施の主な対策（三河地域）



・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
①	2013年　12月10日	国道247号：亀崎町6交差点　信号現示変更	愛知県警察	半田・衣浦エリア
②	2015年　2月24日	国道23号：豊橋港IC交差点　信号現示変更	愛知県警察	三河港エリア
③	〃　3月26日	国道1号：音羽蒲郡インター交差点　交通状況の情報提供	愛知県警察	三河港エリア
④	〃　7月～9月	豊田市街地への案内標識（路面標示・案内看板）を改善	国土交通省・愛知県・NEXCO・豊田市	豊田エリア
⑤	〃　10月26日	国道1号：瓦町・殿田橋交差点　信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑥	2016年　3月	国道419号：生駒町横山交差点　信号現示見直し	愛知県警察	豊田エリア
⑦	〃　3月	国道23号：名豊道路　豊川橋北交差点　信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑧	〃　10月17日～28日	国道1号：今川町交差点における時間分散を促す情報提供	国土交通省	知立・刈谷エリア
⑨	〃　12月	国道259号：大崎インター西交差点　信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑩	2017年11月～2018年2月	国道23号：上重原IC（鳥居交差点）　迂回誘導看板の設置	国土交通省	知立・刈谷エリア

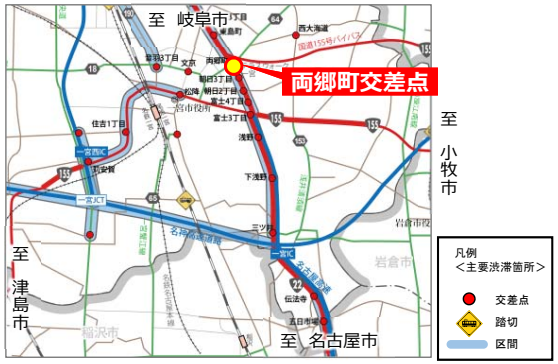
・道路整備等

No	開通時期	対策内容	実施主体	エリア
⑪	2013年　6月	国道419号：刈谷拡幅[刈谷市松栄町３丁目～刈谷市小垣江町]	愛知県	知立・刈谷エリア
⑫	〃　6月16日	国道23号：名豊道路　豊橋バイパス4車線化	国土交通省	三河港エリア
⑬	〃　6月23日	国道23号：名豊道路　豊橋東バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
⑭	〃　7月　5日	国道１号：八帖交差点　右折2車線化	国土交通省	岡崎エリア
⑮	2014年　3月23日	国道23号：名豊道路　蒲郡バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
⑯	〃　3月28日	（主）岡崎碧南線　バイパス整備	愛知県	岡崎エリア
⑰	〃　5月30日	（主）豊田知立線：一里山町金山交差点　交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
⑱	〃　6月	国道248号：北於御所交差点　交差点改良	岡崎市	岡崎エリア
⑲	〃　11月15日	（一）刈谷大府線　刈谷境橋整備[熊野町6丁目～森岡工業団地南]	愛知県	知立・刈谷エリア
⑳	〃　12月　5日	国道247号：伊与戸交差点　交差点改良	愛知県	三河港エリア
㉑	2015年　1～2月	国道155号：恩田町交差点　交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
㉒	〃　2月15日	（都）矢作桜井線　立体交差（牧内こ線橋）	岡崎市	岡崎エリア
㉓	〃　2月27日	（一）半田東浦線：上池交差点　交差点改良	愛知県	半田・衣浦エリア
㉔	〃　2月27日	国道247号：成岩6号　踏切除去事業	愛知県	半田・衣浦エリア
㉕	〃　3月	（主）名古屋岡崎線　2車拡幅[橋目町御小西～里町壱斗山]	愛知県	岡崎エリア
㉖	〃　5月	（主）名古屋岡崎線　2車拡幅[小針町南～北野小学校南]	愛知県	岡崎エリア
㉗	〃　5月	（主）岡崎刈谷線：羽根ガード東交差点　交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉘	〃　7月	（主）岡崎刈谷線：戸崎町交差点　交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉙	〃　8月	（主）瀬戸大府東海線　4車線化[北崎交差点～横根町後田交差点]	愛知県	知立・刈谷エリア
㉚	2016年　2月26日	国道23号：名豊道路　岡崎バイパス（4車線化）	国土交通省	岡崎エリア
㉛	〃　3月	（一）岡崎幸田線：明大寺本町交差点　交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉜	〃　6月	（主）名古屋岡崎線：生駒町横山交差点　車線増設	愛知県	豊田エリア
㉝	〃　8月	国道259号：大崎インター西交差点　車線増設	愛知県	三河港エリア
㉞	2017年　2月	（主）知立東浦線：鳥居交差点　左折車線の設置	愛知県	知立・刈谷エリア
㉟	〃　2月	国道1号：音羽蒲郡インター交差点　右折車線増設	愛知県	三河港エリア
㊱	〃　2月　日	国道153号：福田橋南交差点　右折車線延伸	国土交通省	豊田エリア
㊲	〃　3月　日	（主）岡崎環状線：光ケ丘交差点　交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㊳	〃　9月　日	国道1号：宇頭町交差点　右折滞留長の延伸	国土交通省	岡崎エリア
㊴	〃　9月　日	（主）名古屋岡崎線：生駒町横山交差点　右折専用車線延伸	愛知県	豊田エリア
㊵	〃　10月　日	（一）蒲郡碧南線　4車線化[西尾東IC～西尾東IC南]	愛知県	岡崎エリア
㊶	〃　11月　日	国道419号：刈谷高浜拡幅　4車線化	愛知県	知立・刈谷エリア
㊷	〃　11月　日	国道247号：中央バイパス　全線開通	愛知県	三河港エリア
㊸	〃　12月　日	（一）宮上知立線：本新町5交差点　交差点改良	愛知県	豊田エリア
㊹	2018年　1月　日	国道247号：水竹町一反田交差点　右折車線延伸	愛知県	三河港エリア
㊺	〃　2月　日	国道１号：暮戸交差点　右折車線延伸	国土交通省	岡崎エリア
㊻	〃　3月24日	国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業　高浜高架橋整備	愛知県	半田・衣浦エリア
㊼	〃　4月	（主）豊田一色線：熱池町交差点　交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㊽	〃　5月	（主）西尾幸田線　4車線化[上矢田南交差点]	愛知県	岡崎エリア
㊾	〃　10月	国道23号：上重原ICオフランプ（鳥居交差点）　交差点改良	国土交通省	知立・刈谷エリア
㊿	〃　11月	国道23号：豊川橋北交差点　交差点改良	国土交通省	三河港エリア

（2）国道22号：両郷町交差点　左折車線の延伸（実施主体：国土交通省）：2018年度完了予定

○ 国道22号と県道64号線が交差する交差点であり、南側流入部では、左折車両により後続車両へ影響を及ぼしている。
○ 国道22号：南側流入部の左折車線を延伸させ、渋滞緩和を図る。

位　置　図



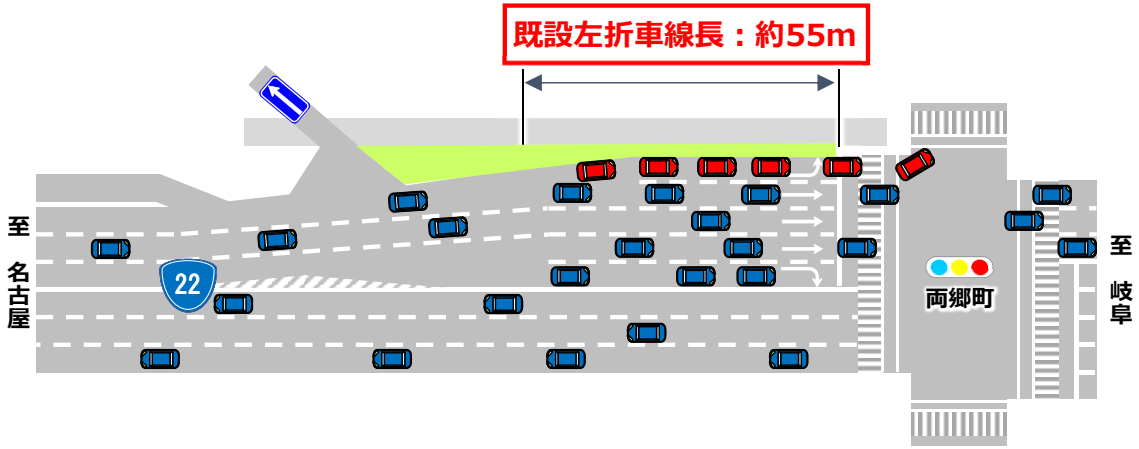
対象箇所周辺の拡大図

現状の課題

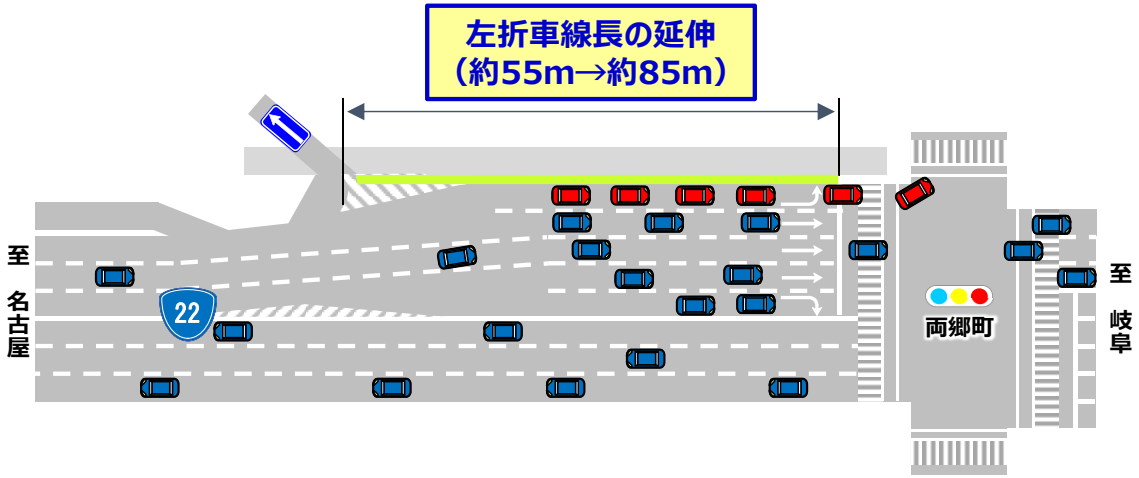
交通量調査日：2016.11.8（火）8時台

対策概要

対策前



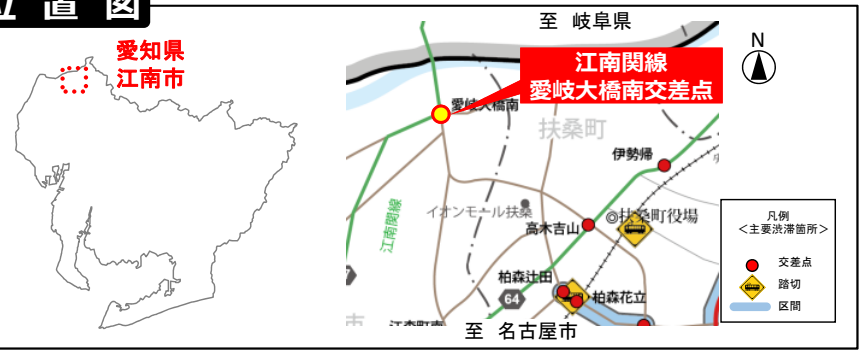
対策後



（3）（主）江南関線：愛岐大橋南交差点　右折指導線の設置（実施主体：愛知県）：2018年度完了予定

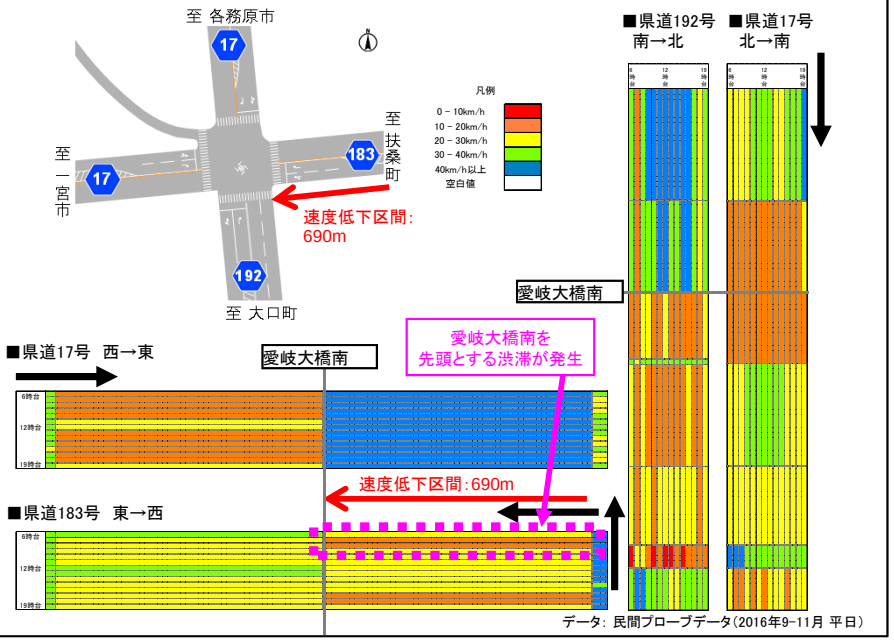
○ 当該交差点は、（主）江南関線と県道183号浅井犬山線、県道192号草井羽黒線が交差する交差点。
○ 県道183号浅井犬山線上りにおいて右折車両が滞留することで後続直進車の円滑な走行を阻害するため、右折指導線を設置し、右折交通の滞留スペースを確保することで直進交通が円滑に走行できるように改善。

位置図



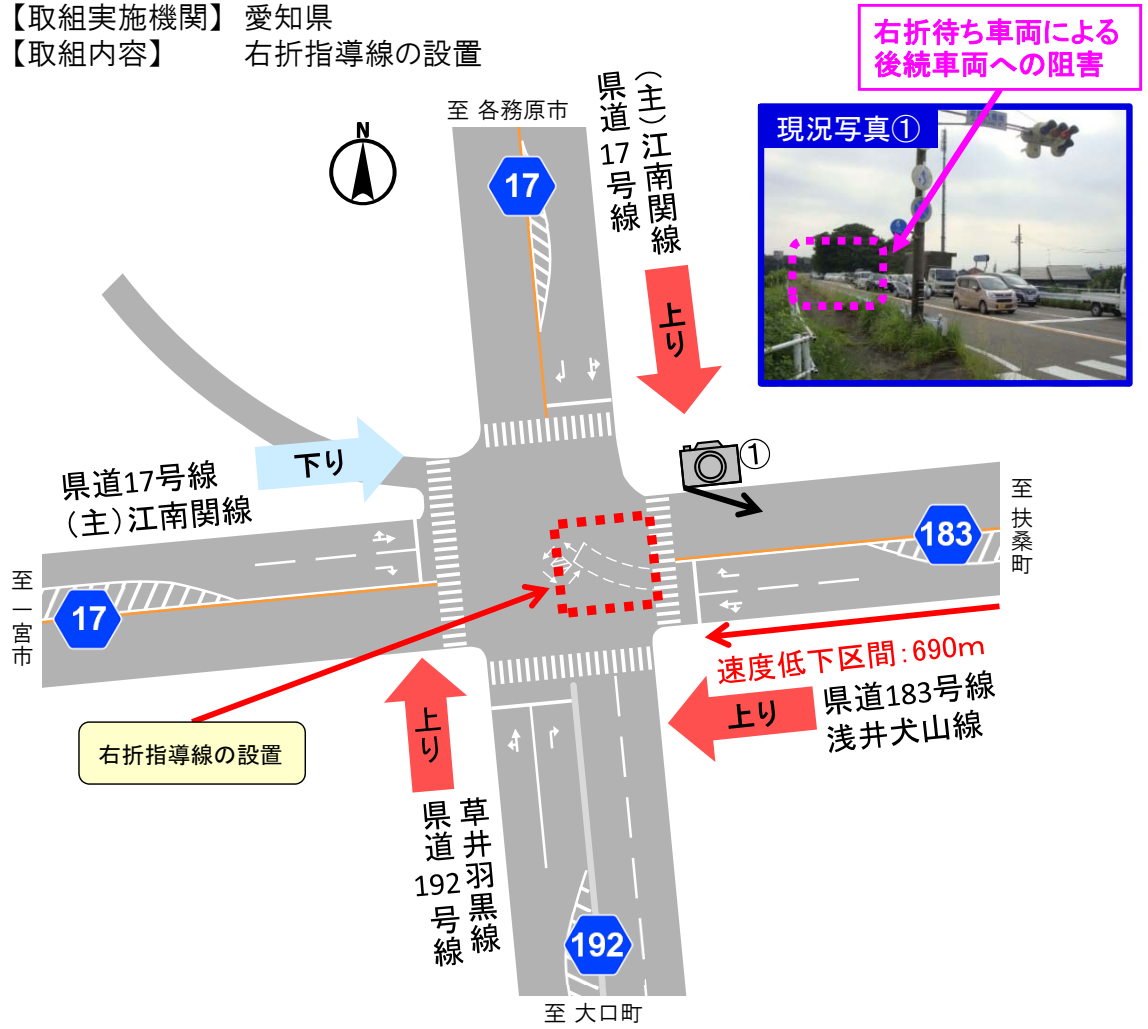
現状の課題

・愛岐大橋南交差点において、東側流入部に右折滞留スペースが短かく、右折待ち車両により直進車両が阻害され渋滞が発生。



対策概要

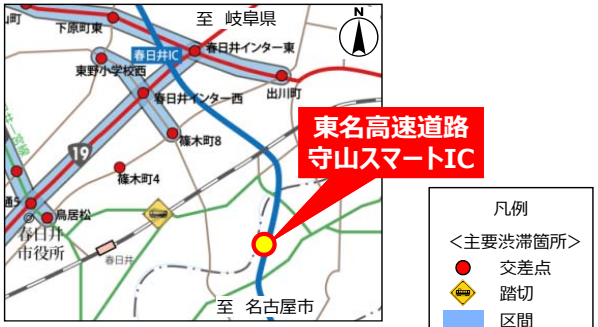
【実施時期】　2018年度完了予定
【取組実施機関】　愛知県
【取組内容】　右折指導線の設置



（4）東名高速道路：守山スマートIC（実施主体：名古屋市、NEXCO中日本）：2018年3月24日開通

○ 守山スマートICの利用交通量は、開通後約6か月間の平均で1日あたり約5,700台。
○ 守山スマートICの開通後、近隣ICの利用交通量の変化を前年同時期と比較すると、主要渋滞区間（国道19号・302号 等）を主なアクセス経路とする春日井IC及びC2名二環のIC（松河戸・小幡・大森）で減少。

位置図



対象箇所周辺の拡大図

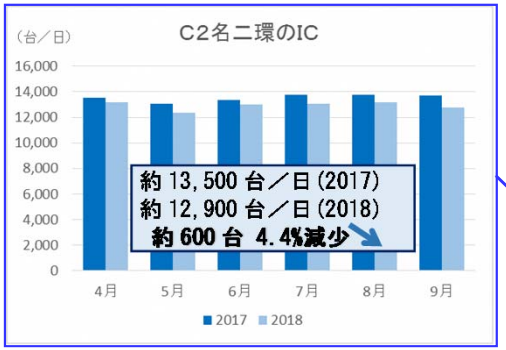
対策概要

■守山スマートICの概要

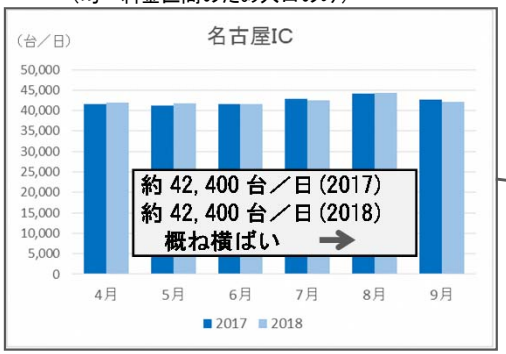
接続位置	：	守山パーキングエリア
接続道路	：	３・４・１９５志段味環状線
出入口	：	東京方面出入口、大阪方面出入口
利用時間	：	２４時間
対象車種	：	全車種(ＥＴＣ無線通信車)

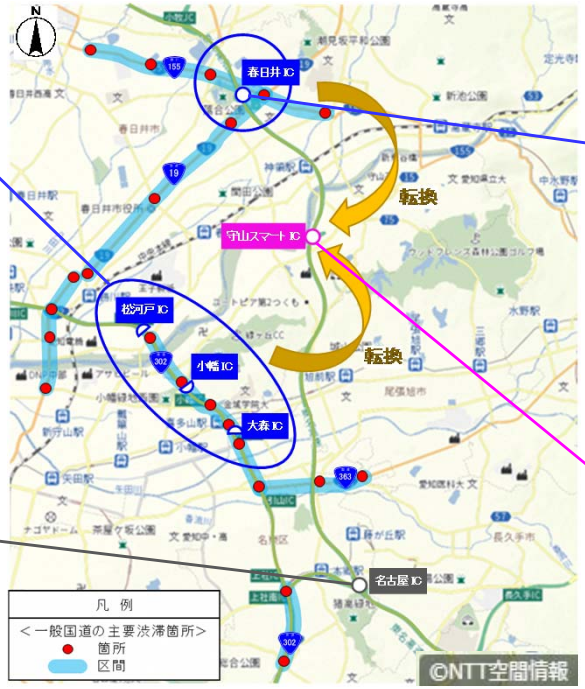
■完成予想図

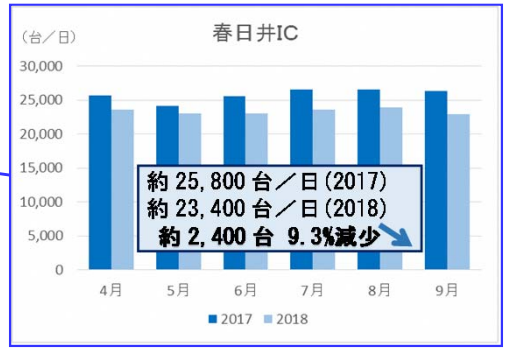
整備効果

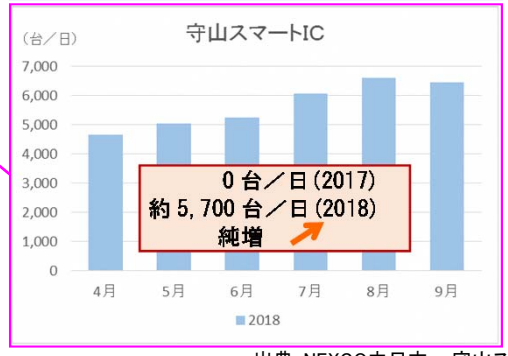


※松河戸IC、小幡IC、大森ICの入り口交通量の合計
（均一料金区間のため入口のみ）







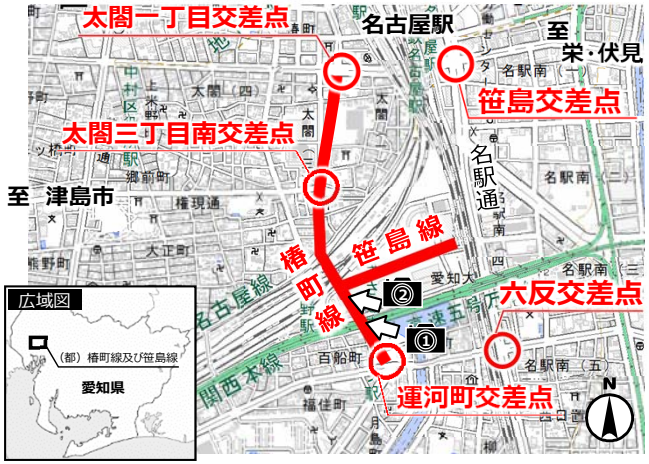


出典：NEXCO中日本 －守山スマートICの概要・整備効果－
注：整備前の利用交通量は、2017年4月から9月までの平均値。整備後の利用交通量は、2018年4月から9月までの平均値。

（5）（都）椿町線及び笹島線の整備（実施主体：名古屋市）：2018年9月16日開通

○ 名古屋駅周辺の交通混雑の解消、鉄道による地域分断の解消、ささしまライブ24地区の活性化のために幹線道路を整備。
○ 開通により南北方向の往来が可能となるとともに主要渋滞交差点(笹島)につながる平行道路(名駅通)の交通量が減少した。

位置図

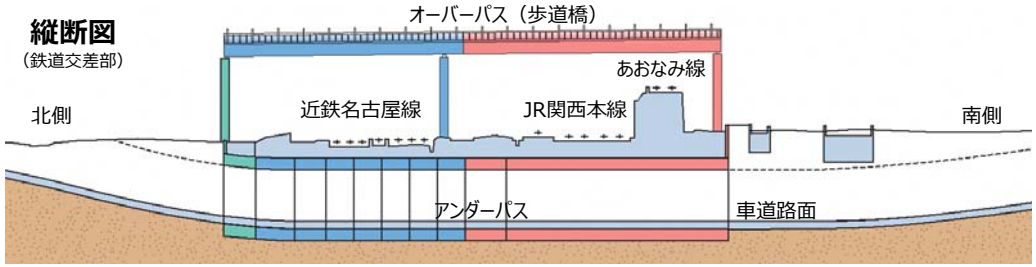


対策概要

名古屋駅と市南西部をつなぐ幹線道路を整備。近鉄名古屋線、JR関西本線、あおなみ線と立体交差（自動車：アンダーパス、 歩行者：オーバーパス）。

路線名	3･3･14 椿町線	3･2･208 笹島線
事業延長	約1,010[m]	約400[m]
幅員･車線数	30～40[m]：4車線	30～40[m]：4車線
事業手法	土地区画整理事業及び街路事業	

縦断図
（鉄道交差部）

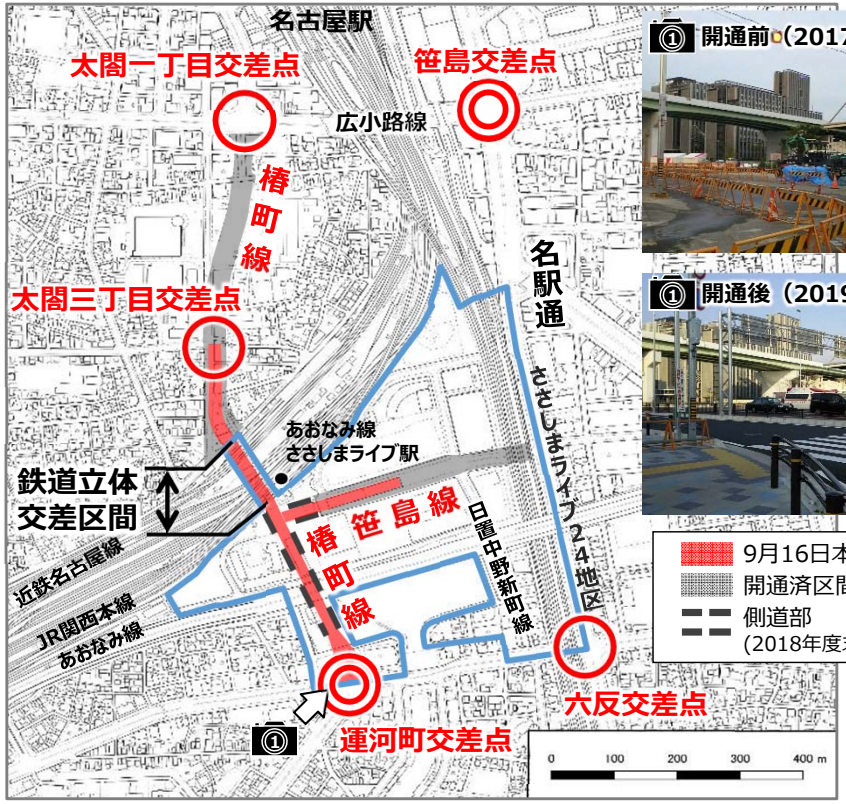


整備効果

開通により笹島交差点等につながる名駅通の交通量が減少傾向にある。交通の平準化状況を見て、今後更に渋滞状況や交差点状況の調査を実施し詳細に把握予定。

■12時間交通量

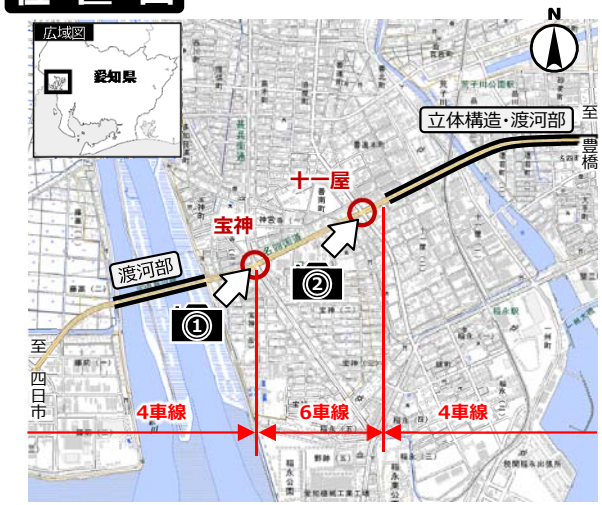
路線名	椿町線（鉄道交差部）	名駅通（笹島交差点付近）
開通前（2018年7月）	－	約29,000台
開通後（2018年11月）	約6,000台（+6,000台）	約25,000台（-4,000台）



（6）国道23号：十一屋･宝神交差点【右折レーン延伸･迂回促進看板】（実施主体：国土交通省）：2018年10月完了

○ 右折交通の直進阻害による渋滞発生を抑制するため、右折滞留長の延伸、迂回を促す看板を設置。（2018年10月完了）
○ 宝神交差点･十一屋交差点ともに直進阻害の緩和による捌け交通量が増加し、交通状況の改善が観測された。

位 置 図



対策概要

下り方向：十一屋交差点･宝神交差点：右折滞留長の延伸（十一屋交差点：15m延伸、宝神交差点：29m延伸）及び右折交通に対して、宝神交差点から十一屋交差点への経路分散を促す看板を設置（上り･下り方向）【2018年10月】

整備効果

･国道23号：下り方向について、宝神交差点･十一屋交差点ともに、右折滞留長の延伸により、右折交通による直進阻害が緩和し、右折車線の隣に位置する直進車線の捌け交通量が増加。また、直進阻害の緩和により、宝神交差点上流側の速度が向上し、交通状況が改善。

■ 右折交通の直進阻害の緩和（右折滞留長：延伸による効果）

･宝神交差点

	信号サイクル数	直進阻害【有】	直進阻害【無】
対策前	218	49[22%]	169[78%]
対策後	227	6[3%]	221[97%]

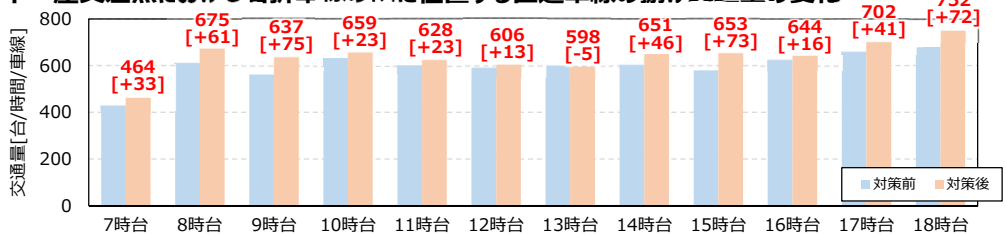
約20ポイント増加

･十一屋交差点

	信号サイクル数	直進阻害【有】	直進阻害【無】
対策前	219	42[19%]	177[81%]
対策後	226	13[6%]	213[94%]

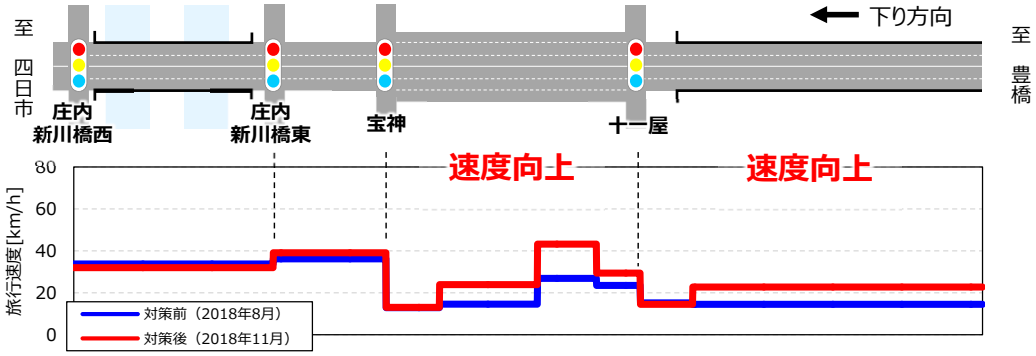
約13ポイント増加

･十一屋交差点における右折車線の隣に位置する直進車線の捌け交通量の変化



【データ】交通量調査結果：[対策前]2018年 8月 [対策後]2018年11月

■ 下り方向の速度状況変化（18時台）



【データ】ETC2.0データ：[対策前] 2018年8月平日18時台、[対策後]2018年11月平日18時台

（7）（主）豊田一色線：熱池町交差点　交差点改良（実施主体：愛知県）：2018年4月完了

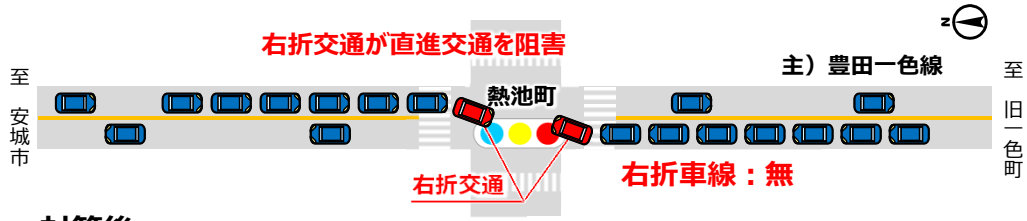
○ 熱池町交差点に流入する（主）豊田一色線に対して、右折車線を設置する交差点改良を実施（2018年4月完了）。
○ 右折車両による直進阻害が解消され、交差点を先頭とする速度低下の緩和が観測されている。

位置図

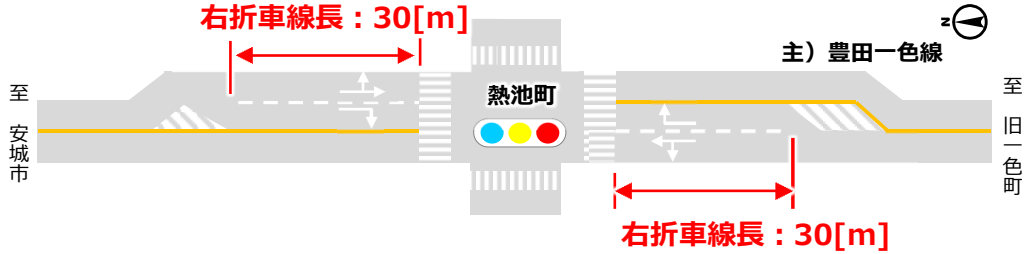
対策概要

・（主）豊田一色線の流入方向に対して、右折車線を設置する交差点改良を実施。
【2018年4月：対策実施】

■ 対策前



■ 対策後

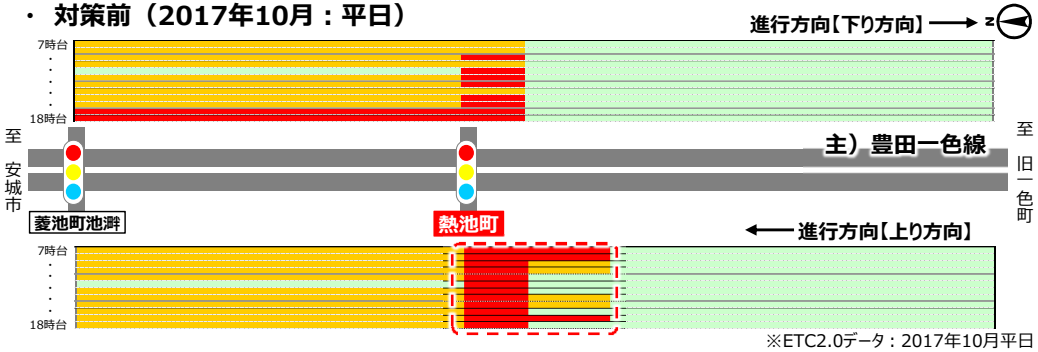


整備効果

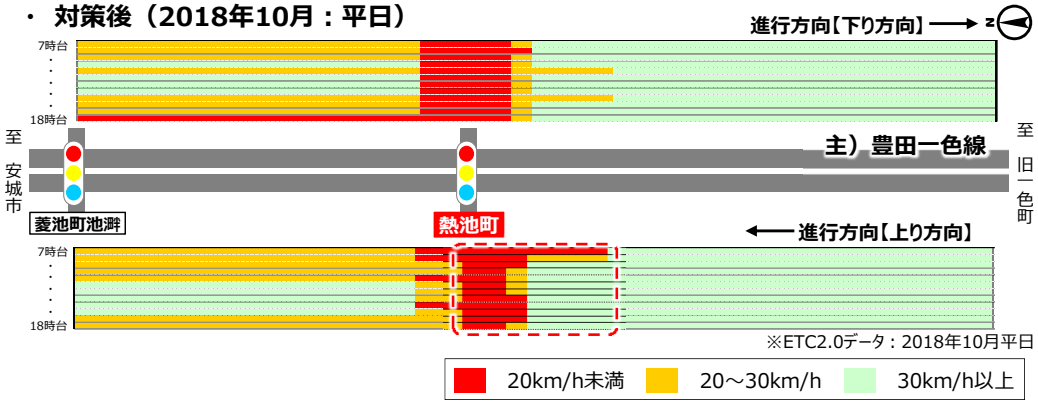
・熱池町交差点は、豊田・安城方面⇔一色方面を往来する車両により、朝・夕ピーク時間帯に速度低下が発生。右折車線を設置する交差点改良により、上り方向の速度低下に緩和傾向が見られる。

■ 熱池町交差点（主：豊田一色線）の速度状況

・ 対策前（2017年10月：平日）



・ 対策後（2018年10月：平日）



・対策前

2015年4月：撮影

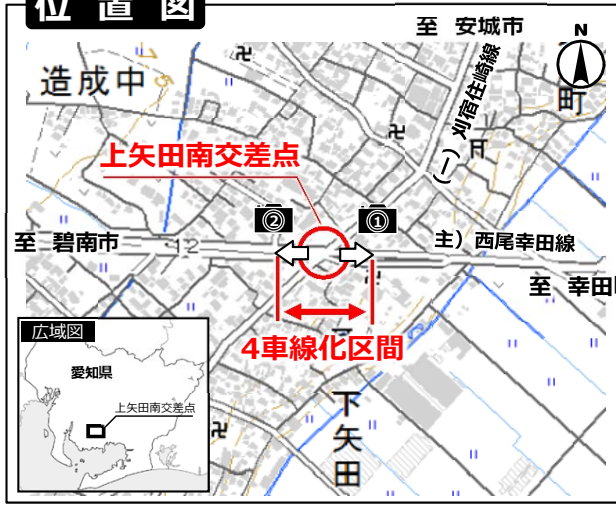
・対策後

2018年4月：撮影

（8）（主）西尾幸田線　4車線化[上矢田南交差点]（実施主体：愛知県）：2018年5月完了

○（主）西尾幸田線（上矢田南交差点）を4車線化整備（2018年５月完了）。4車線化整備における交差点改良により、西向きの交通状況について、上矢田南交差点を先頭とした速度低下区間が100[m]解消。

位置図



対策概要

・上矢田南交差点の西向き車線（1車線）を新設し、合計2車線とする。

【2018年5月：対策実施】

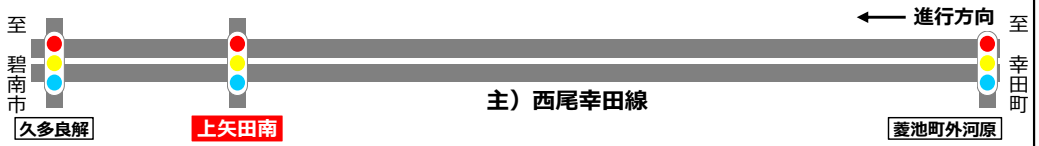
■ 対策前

■ 対策後

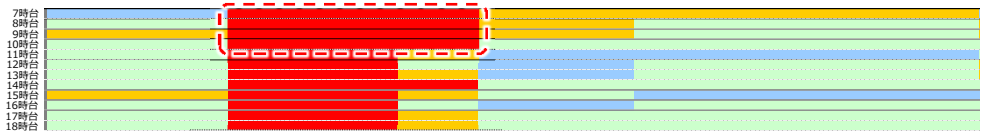
整備効果

・（主）西尾幸田線：上矢田南交差点における西向きの交通状況は、朝ピーク時間帯において、対策前は約350[m]の速度低下が発生していたが、対策後は約250[m]に速度低下区間が短縮（約100[m]解消）。

■ 主）西尾幸田線：上矢田南交差点[西向き]：交通状況



・ 対策前（2017年10月：平日）



※ETC2.0データ：2017年10月平日

朝ピーク時間帯に速度低下が発生：約350[m]

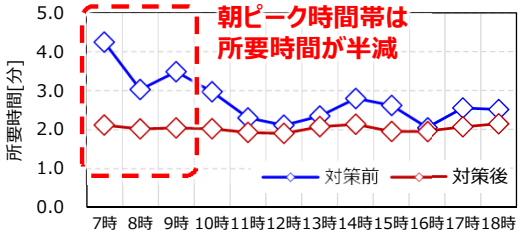
・ 対策後（2018年10月：平日）

※ETC2.0データ：2018年10月平日

朝ピーク時間帯の速度低下が約100[m]解消

20km/h未満　20～30km/h　30～40km/h　40km/h以上

■ 菱池町外河原交差点⇒上矢田南交差点（約1km）：所要時間



■ 対策後の状況

2018年5月：撮影

（9）国道23号：豊川橋北交差点　交差点改良（実施主体：国土交通省）：2018年12月完了

○ 豊川橋北交差点南流入部の直進交通の整流化を図るため、左折交通と直進交通を分離する左折車線の新設を実施。
○ 対策により、南流入部の朝ピーク時の最大渋滞長が減少し対策効果が発現。引き続きモニタリングを行い、追加対策を検討。

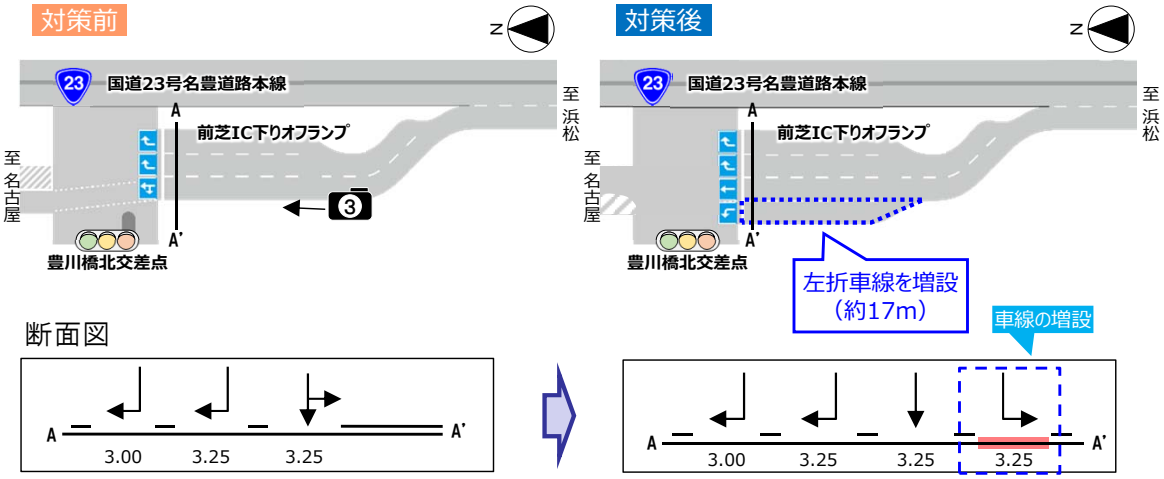
位置図

【写真】名四国道事務所（2016.11.14 撮影）

【写真】名四国道事務所（2017.10.6 撮影）

対策概要

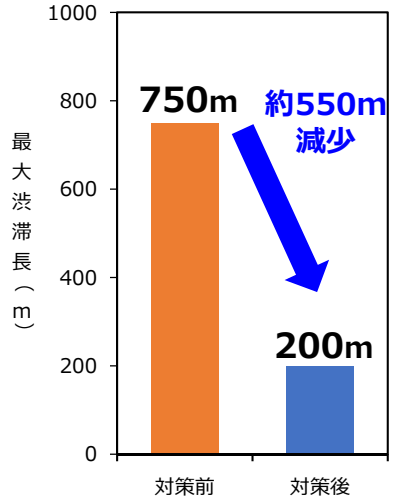
・左折交通と直進交通が混在し、直進車両が捌けきれず最大750mの渋滞が発生



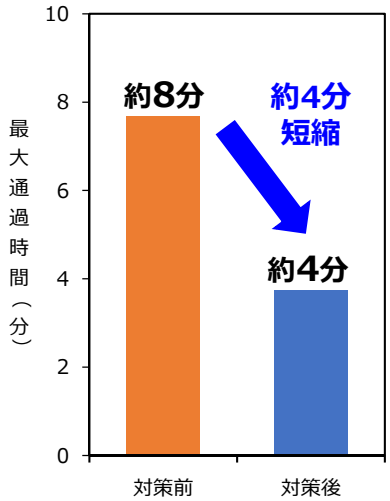
整備効果

・左折車線を増設により、朝ピーク時の最大渋滞長が約550m減少。最大通過時間も約4分短縮。

◆最大渋滞長の変化



◆最大通過時間の変化



【出典】渋滞長調査結果（対策前：2017.10.6　対策後：2019.1.17　ともに7時台）

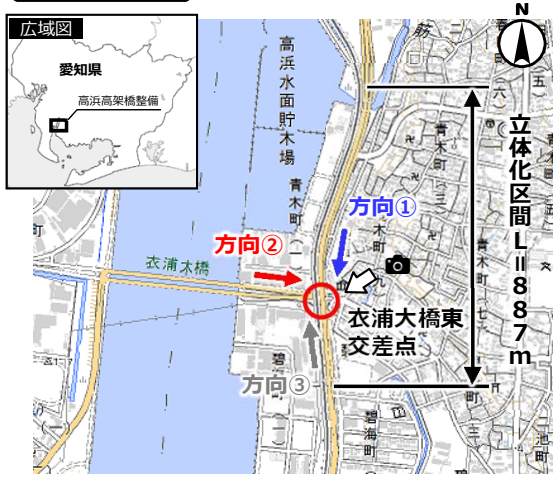
【写真】名四国道事務所（2016.11.14 撮影）

【写真】名四国道事務所（2018.1.9 撮影）

（１０）国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業　高浜高架橋整備（実施主体：愛知県）：2018年3月完了

○ 一般国道247号と419号が交わり交通が集中する衣浦大橋東交差点において、慢性的に渋滞が発生。
○ 2007~2018年において、衣浦大橋東交差点を含む三つの交差点を跨ぎ、南北方向を立体化する道路改良事業を実施した。
○ 朝ピーク時において、衣浦大橋東交差点を起点とする最大渋滞長、最大通過所要時間が減少した。

位　置　図



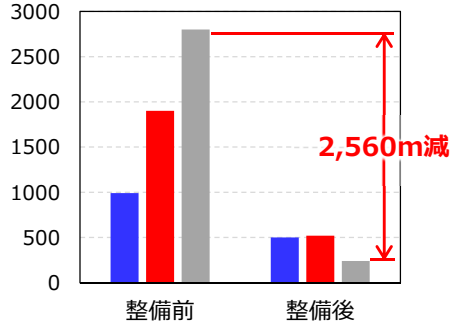
整備前（2014年7月）

整備後（2018年4月）

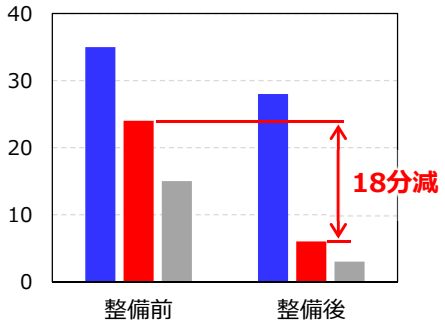
整備効果

高浜高架橋整備事業により、衣浦大橋東交差点を先頭とする最大渋滞長は最大2,560m減少、最大通過所要時間は最大18分減少し、渋滞緩和効果が見受けられた。

最大渋滞長（m）



最大通過所要時間（分）



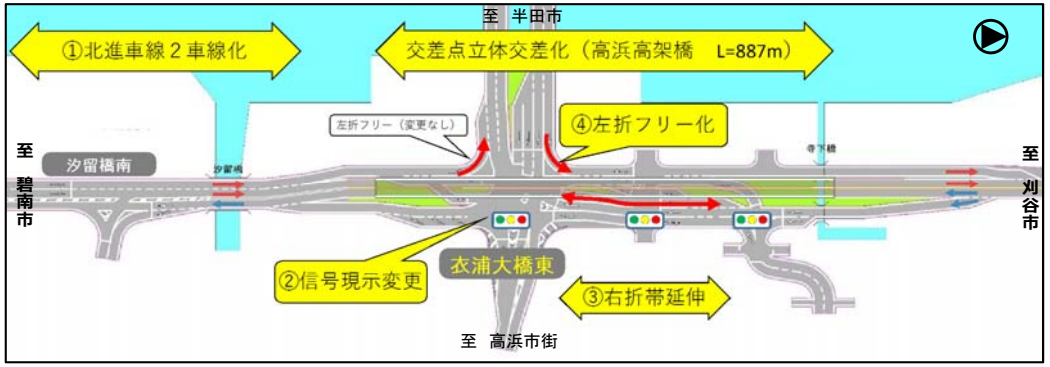
方向１：　方向２：　方向３：

整備前：2017年2月10日　整備後：2018年6月29日
対象時間帯：6：00～10：00

対策概要

・衣浦大橋東交差点を含む三つの交差点を跨ぎ、南北方向に立体化するとともに、①北進車線の２車線化、②信号現示変更、③刈谷市方面から半田市方面への右折帯延伸、④半田市方面から刈谷市方面への左折フリー化を実施した。

■ 対策後平面図



■ 信号現示変更図（6：00～8：30）※点線矢印：左折フリー

	1φ	2φ	3φ	4φ	備考
変更前	16秒短縮		5秒追加	11秒追加	1サイクル合計（黄、赤含む）
	青：31秒	青：36秒	青：32秒	青：28秒	150秒
変更後					1サイクル合計（黄、赤含む）
	青：15秒	青：36秒	青：37秒	青：39秒	150秒

３．来年度の主な取り組み予定

3．来年度の主な取り組み予定

（1）今後の取り組み予定（名古屋周辺地域）

・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

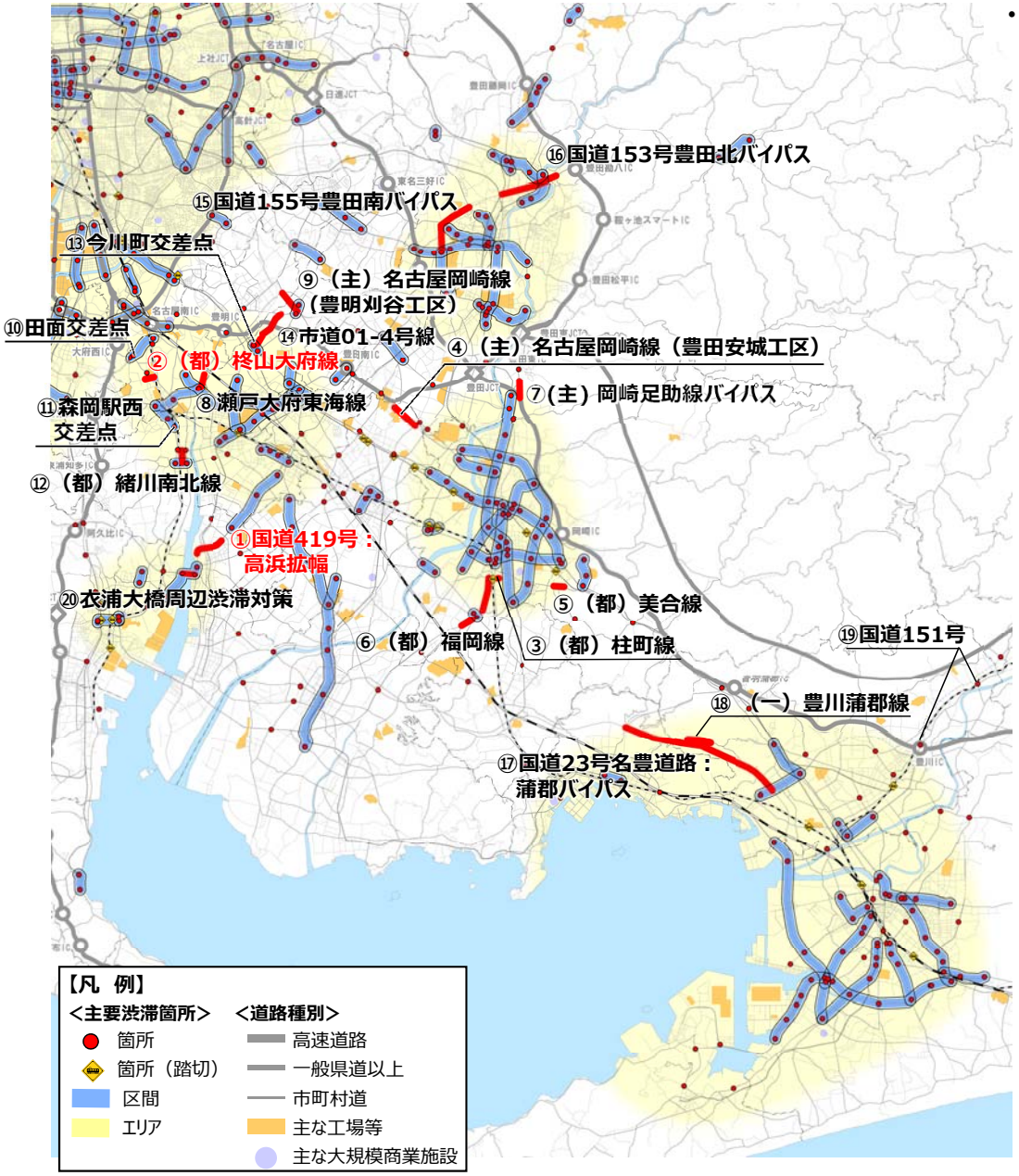
No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
①	かすがいシティバス事業：運行改善	春日井市	継続実施	名古屋二環エリア
②	大口町コミュニティバス事業：ダイヤ改正	大口町	継続実施	小牧・犬山エリア
③	こまき巡回バス運行事業：ダイヤ改正・停留所見直し	小牧市	継続実施	小牧・犬山エリア
④	国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導	国土交通省	2019年度以降継続予定	名古屋二環エリア

・道路整備等

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
⑤	国道23号：丹後通交差点　右折レーン延伸	国土交通省	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
⑥	（都）名古屋岐阜線　整備	愛知県	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
⑦	名古屋環状2号線事業（名古屋西JCT～飛島JCT[仮称]）	国土交通省 NEXCO	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
⑧	名古屋環状2号線事業（一般部）	国土交通省	実施中	名古屋二環エリア
⑨	[代表]喜多山2号踏切　国道302号及び （都）守山本通線と名古屋鉄道瀬戸線との立体交差事業	国土交通省 名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑩	（一）西条清須線：甚目寺観音東交差点　右折車線の整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
⑪	（都）桶狭間勅使線　整備	名古屋市	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
⑫	（都）戸田荒子線　整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑬	（都）大津町線　整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑭	（都）水主ヶ池線　整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑮	（都）敷田大久伝線　整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑯	（都）名古屋津島線　整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
⑰	（都）古鳴海停車場線　整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑱	（一）名古屋犬山線：改良事業	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑲	（主）春日井各務原線　道路改良	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
⑳	東海北陸自動車道　西尾張IC[仮称]	愛知県	2020年度完了予定	一宮エリア
㉑	岐阜稲沢線苅安賀1号踏切撤去事業	愛知県・一宮市	実施中	一宮エリア
㉒	（一）浅井清須線：西大海道交差点　交差点改良	愛知県	実施中	一宮エリア
㉓	国道41号：名濃バイパス　6車線化	国土交通省	実施中	小牧・犬山エリア
㉔	国道155号改良事業　小牧原交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉕	名鉄犬山線布袋駅付近踏切除去事業	愛知県・江南市	実施中	小牧・犬山エリア
㉖	国道155号：自才前交差点　右折車線の整備	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉗	（一）齋藤羽黒線：上小口交差点　交差点改良事業	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉘	（一）扶桑各務原線　新愛岐道路（新愛岐大橋建設事業）	愛知県・岐阜県	実施中	小牧・犬山エリア
㉙	小牧市之久田線新設改良事業、間々池3号線交差点改良事業	小牧市	実施中	小牧・犬山エリア
㉚	西知多道路（東海ジャンクション）	国土交通省	実施中	西知多エリア
㉛	国道155号：東海拡幅　4車線拡幅	愛知県	実施中	西知多エリア

3．来年度の主な取り組み予定

（1）今後の取り組み予定（三河地域）



・道路整備等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
①	国道419号：高浜拡幅 [神明町交差点～平松橋南交差点]	愛知県	2019年度完了予定	知立・刈谷エリア
②	（都）柊山大府線　整備	大府市	2019年度完了予定	知立・刈谷エリア
③	（都）柱町線　整備	岡崎市	2023年度完了予定	岡崎エリア
④	（主）名古屋岡崎線（豊田安城工区）　整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑤	（都）美合線　整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑥	（都）福岡線　整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑦	（主）岡崎足助線バイパス	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑧	（主）瀬戸大府東海線　4車線化	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑨	（主）名古屋岡崎線（豊明刈谷工区）　整備	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑩	（一）名和大府線：田面交差点　交差点改良	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑪	（主）名古屋碧南線：森岡駅西交差点　右折レーン整備	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑫	（都）緒川南北線　整備	東浦町	実施中	知立・刈谷エリア
⑬	国道1号：今川町交差点　交差点改良	刈谷市	実施中	知立・刈谷エリア
⑭	市道01-4号線（刈谷南北縦貫道路）　整備	刈谷市	実施中	知立・刈谷エリア
⑮	国道155号：豊田南バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
⑯	国道153号：豊田北バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
⑰	国道23号：名豊道路事業　蒲郡バイパス	国土交通省	実施中	三河港エリア
⑱	（一）豊川蒲郡線：（仮称）金野ICアクセス道路	愛知県	実施中	三河港エリア
⑲	国道151号：上野町・江島町北交差点　渋滞対策	愛知県	実施中	三河港エリア
⑳	衣浦大橋周辺渋滞対策事業	愛知県	実施中	半田・衣浦エリア

（2）国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導（実施主体：国土交通省）

○ 国道19号（春日井市周辺）は、特に、GW等の繁忙期において、終日、慢性的な渋滞が発生。
○ 利用交通の1～2割は通過交通である実態を踏まえ、広報チラシ等による情報発信を行い、経路分散を促すことにより、渋滞緩和を図る。

位置図

対策概要

・春日井市内を通過する交通に対して、一般道（国道19号）、高速道路、鉄道の複数の移動手段が存在。また、（料金は発生するものの）高速道路、鉄道の所用時間の方が早いことから、経路分散による対策が有効。

・「ソフト対策」として、経路分散を促すことにより、渋滞緩和を図る対策を実施予定
⇒ 広報チラシ等による情報発信（岐阜県側とも連携）など

・今後、平常時の対策として、MMの推進、自転車利用の推進などを検討

■対策事例（広報チラシによる情報発信）

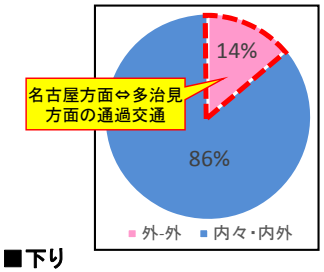
所要時間の差を見せることにより、経路分散を促す

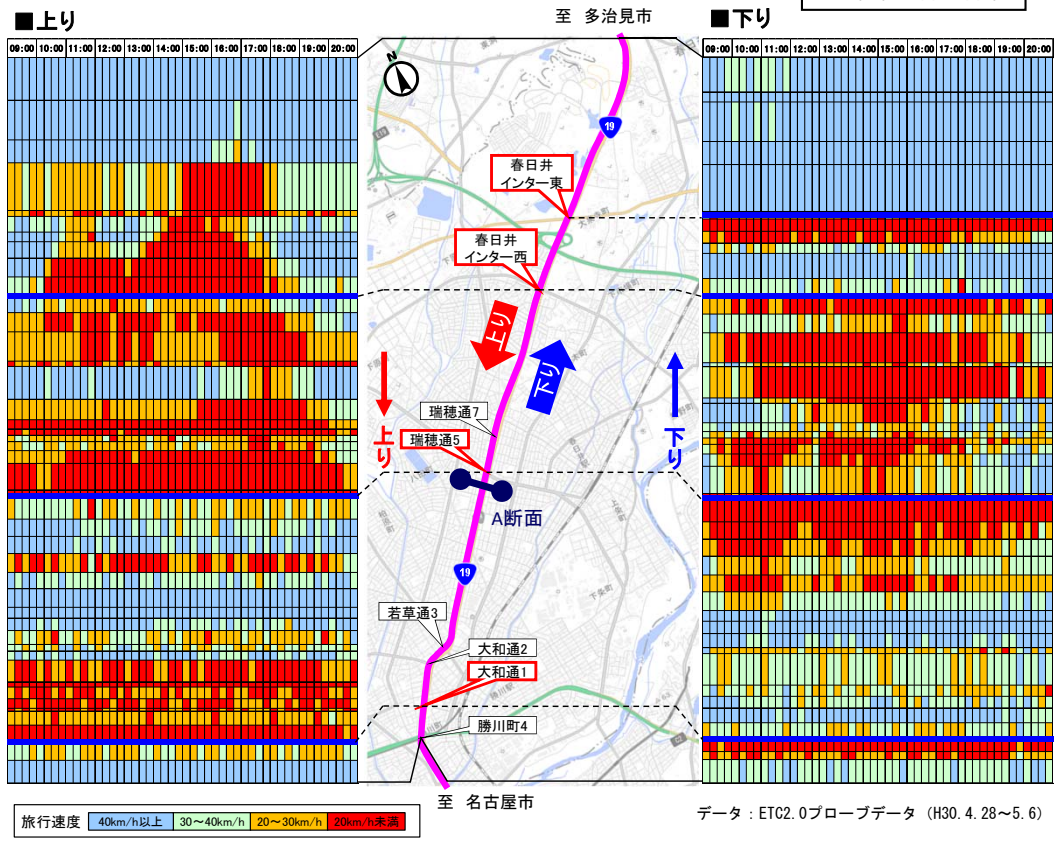
現状の課題

・国道19号（春日井市周辺）：GW時の交通状況は、上下線において、終日、断続的に速度低下が発生。

・主に、春日井インター東、春日井インター西、瑞穂通５丁目、大和通１交差点が、ボトルネック箇所となっている。

通過交通比率（A断面）





データ：ETC2.0プローブデータ（H30.4.28～5.6）

（3）国道23号：丹後通交差点　右折車線長の延伸（実施主体：国土交通省）

○ 国道23号：丹後通交差点では、朝ピーク時間帯に大型車交通が集中することにより、交差点を先頭として渋滞が発生。
○ ピーク時間帯に右折車線長が不足することがあり、右折車線の延伸によって、直進阻害に起因する渋滞緩和を図る。

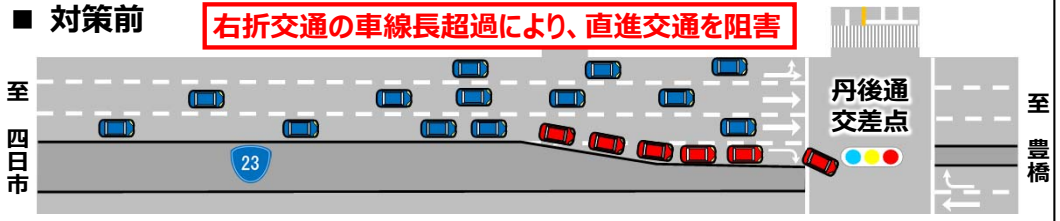
位　置　図

対策概要

・国道23号（上り方向）について、右折車線長を110[m]⇒130[m]に20[m]延伸し、右折車線長を超過した直進阻害の解消を図る。　（2019年度実施予定）

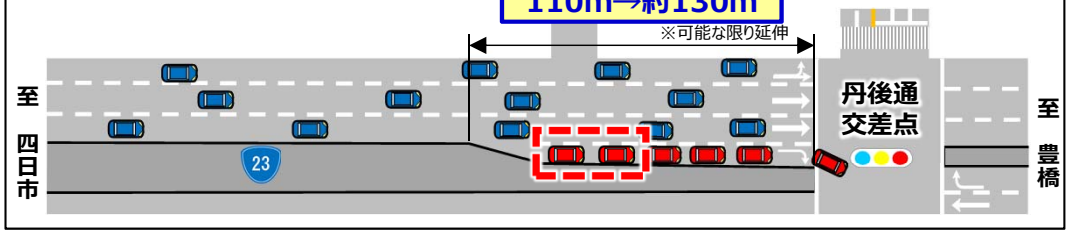
■ 対策前

右折交通の車線長超過により、直進交通を阻害



■ 対策後

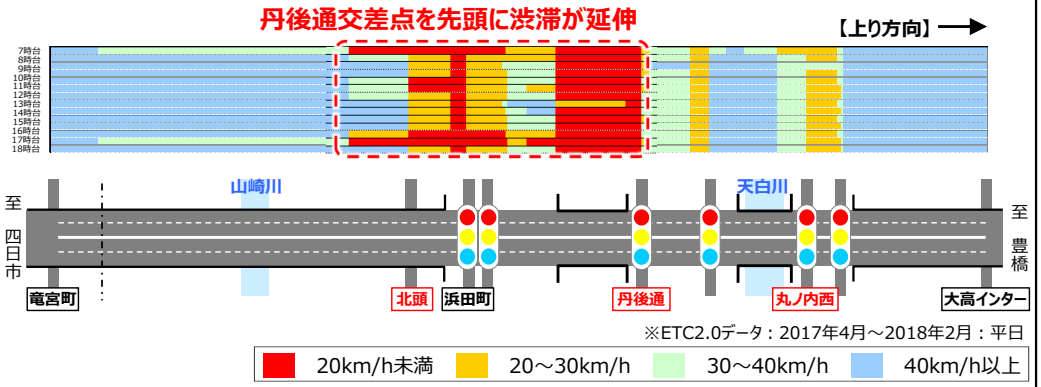
右折車線長の延伸
110m→約130m



現状の課題

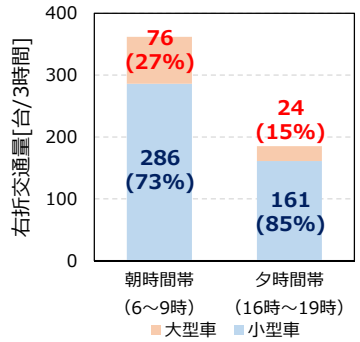
・国道23号（上り）：丹後通交差点では、昼間12時間において交差点を先頭とした速度低下が発生。特に、朝時間帯では、大型車交通が集中しているとともに、右折車線長を超過することによる直進阻害が観測されている。

■ 丹後通交差点（国道23号：上り方向）の交通状況



■ 丹後通交差点（国道23号：上り方向）における右折交通の課題

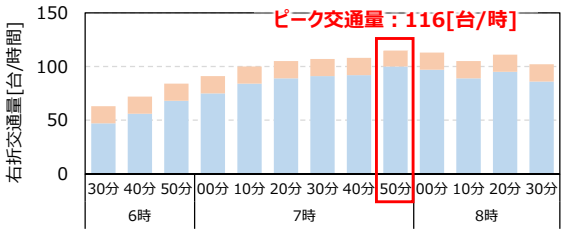
・右折交通量（朝・夕時間帯）



※交通量調査結果：2018年12月4日[火]

・必要右折車線長の検討

1時間移動平均交通量（10分単位）



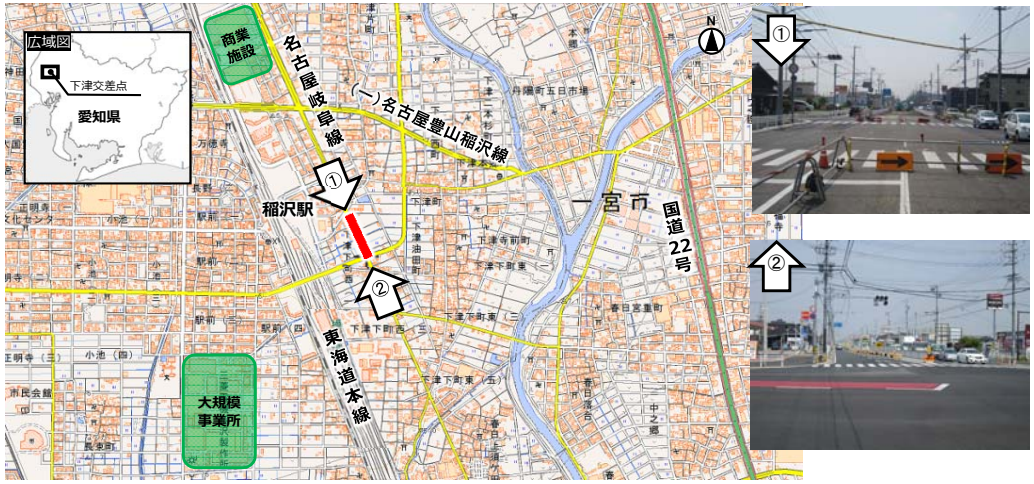
・ピーク時間に必要な右折車線長が約20[m]不足
右折車線長：110[m]⇒約130[m]

国道23号[上り]の右折交通は、大型車混入率が20%を超過しており、右折大型車の割合が高い。ピーク時間帯には、現況の右折車線長が不足することがあり、右折車線長を20[m]延伸することにより、右折交通の直進阻害の解消を図り、渋滞緩和が期待される。

（4）（都）名古屋岐阜線　整備（実施主体：愛知県）

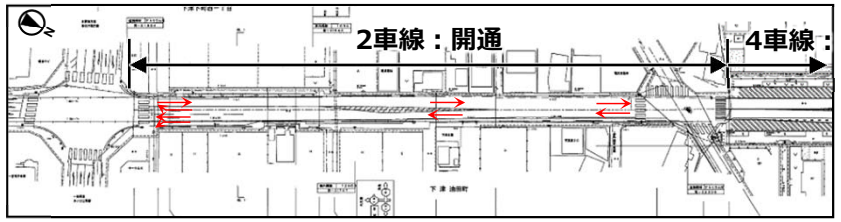
○ 主要渋滞箇所：下津交差点の北側約250mの区間について、都計幅員30mで整備を実施中。
○ 2017年4月に拡幅部の工事が完了。車道中央部の埋蔵文化財調査を実施しつつ、4車線開通に向けた工事を実施中（2019年度４車線開通予定）。 ※本工区北側は4車線で整備済み。

位　置　図

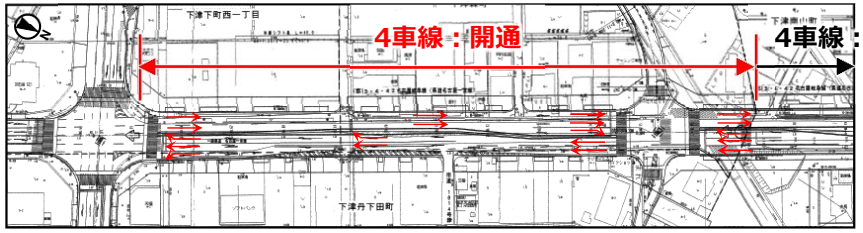


対策概要

【対策前】

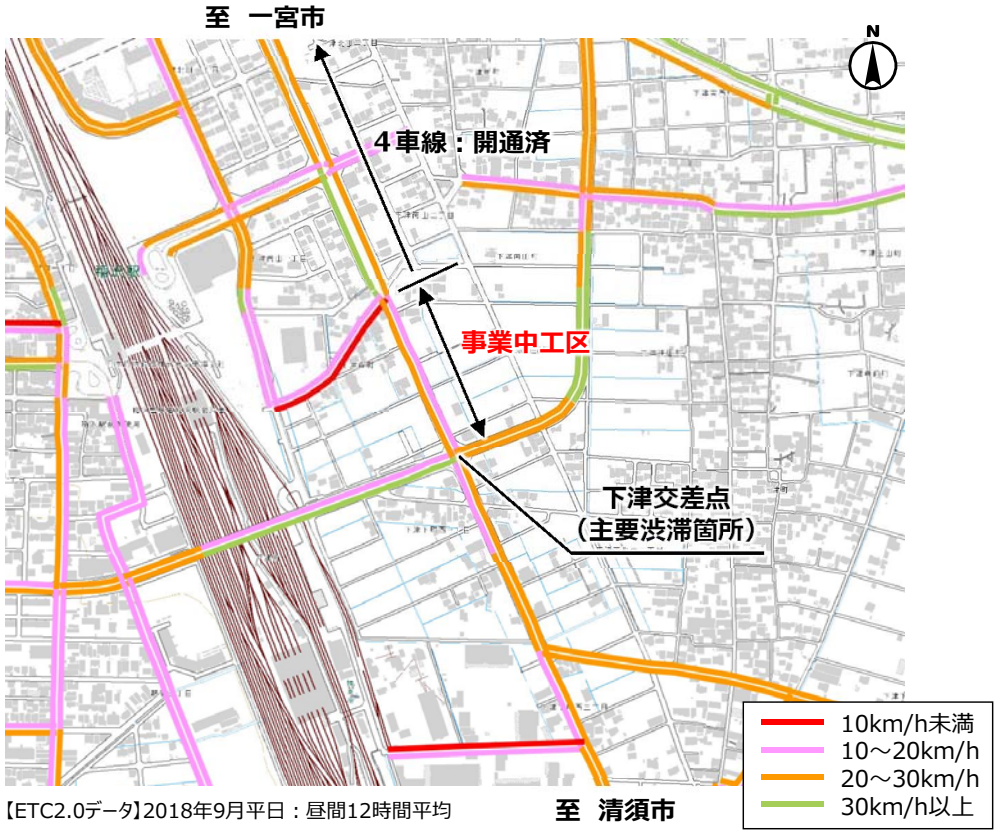


【対策後】



現状の課題等

○南進方向について、下津交差点を先頭に渋滞が発生。
○本工区より北側は過年度に区画整理事業で整備済み（4車線）。
○本工区以南は2車線であるが、下津交差点で交通分散が図られるため、本工区の整備により、渋滞の緩和が期待できる。

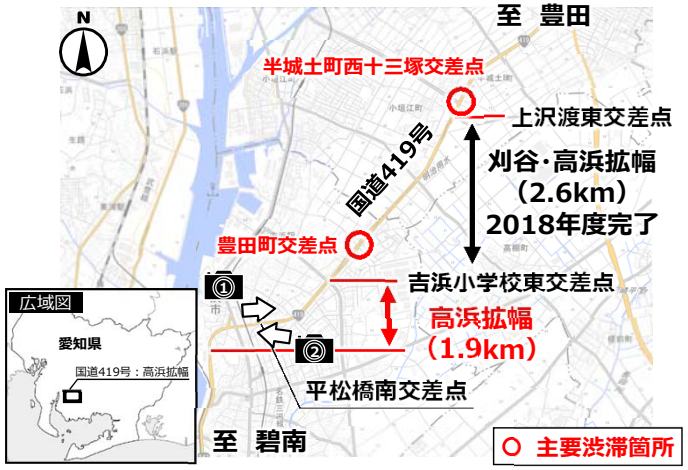


【ETC2.0データ】2018年9月平日：昼間12時間平均

（5）国道419号：高浜拡幅　4車線化[神明町交差点～平松橋南交差点]（実施主体：愛知県）

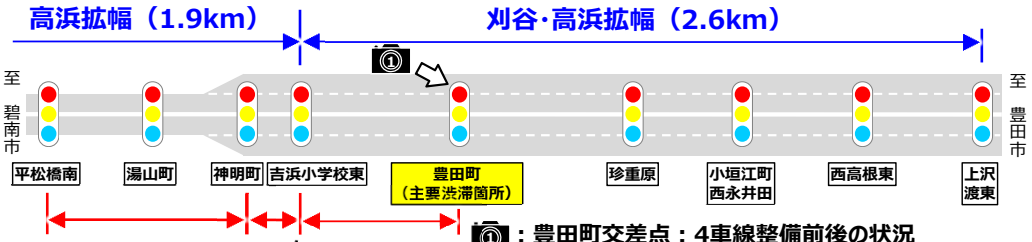
○ 国道419号は、国道23号交差部から南側の臨海部まで、暫定2車線で供用されており、慢性的な渋滞が発生。
○ 交通の円滑化を図るため、北側から順次4車線化しており、神明町交差点～平松橋南交差点が4車線化完了予定。

位　置　図



対策概要

・国道419号：刈谷・高浜拡幅及び高浜拡幅は、2019年1月に神明町交差点まで4車線化整備が完了。今後は、国道419号：高浜拡幅事業を推進し、神明町交差点～平松橋南交差点の4車線化が2019年度に整備完了予定。



2019年度：4車線化整備完了予定区間

2019年1月　2018年5月　4車線化整備完了

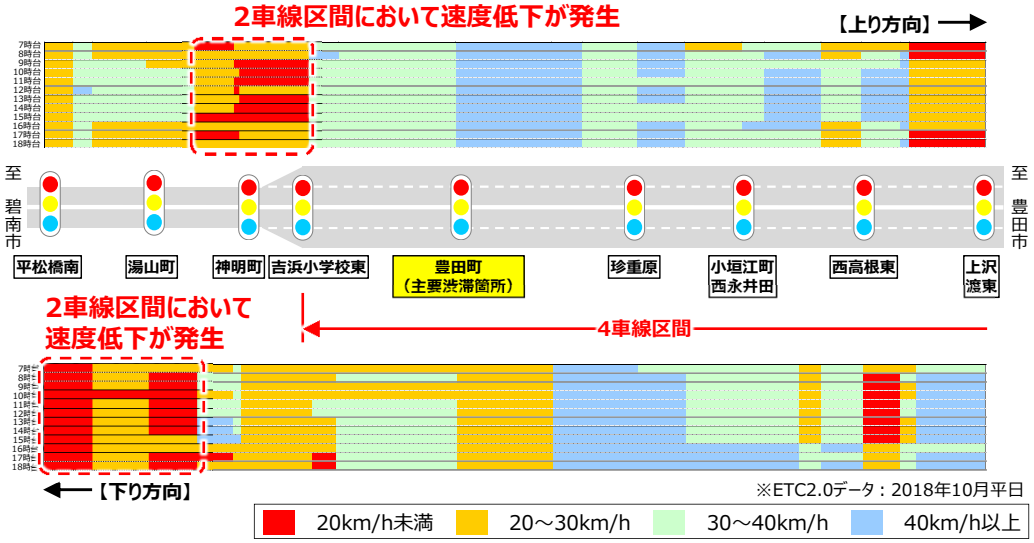
：豊田町交差点：4車線整備前後の状況

※整備完了予定区間（神明町交差点～平松橋南交差点）に主要渋滞箇所は存在しないが、4車線化による円滑性の向上により、周辺に位置する主要渋滞箇所の交通状況の改善効果が期待される

現状の課題

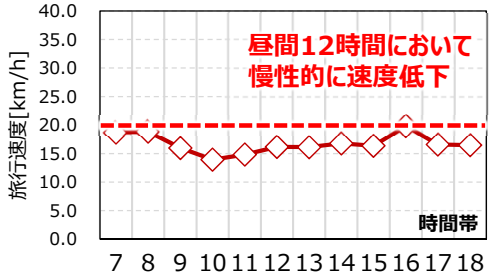
・国道419号の交通状況は、暫定2車線区間の交差点を先頭に速度低下が発生。特に、下り方向の平松橋南交差点では昼間12時間において、慢性的な速度低下が発生している。

■ 国道419号：交通状況（平日）　※2018年10月時点の交通状況

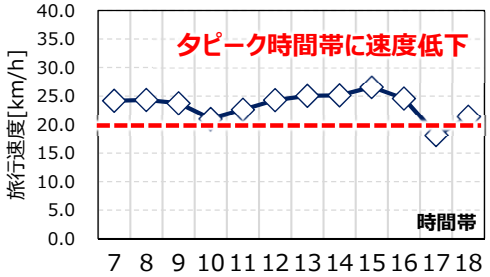


■ 国道419号：下り方向の時間帯別流入速度（平日）

・平松橋南交差点
（平松交差点～湯山町交差点）



・湯山町交差点
（湯山町交差点～神明町交差点）



※ETC2.0データ：2018年10月平日

（6）（都）柊山大府線　整備（実施主体：大府市）

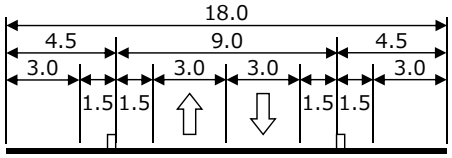
○ 市道1273号線は、渡河部が限定されているため、地理的条件により交通が集中し、交差点を先頭とした速度低下が発生。
○（都）柊山大府線を整備することにより、通過交通の分散を図り、渋滞緩和・事故危険箇所の解消が期待される。

位　置　図

対策概要

・（都）柊山大府線は、鞍流瀬川を渡河し、市道：大府共和線および県道：名古屋碧南線を連絡する重要な路線
・現道の市道1273号線は通過車両が多く、歩道が無く事故が多いことから、通過交通の流入を防ぐことができ、危険箇所の解消を図る

・整備後：標準断面



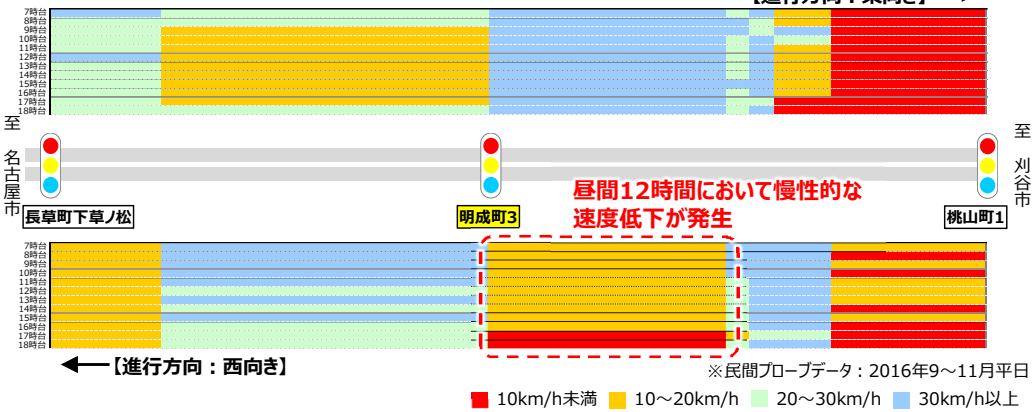
延長：0.43km
規格：4種2級
幅員：18.0m（2車線）

（都）柊山大府線の整備により、市道1273号線から通過交通の分散を図ることにより、渋滞緩和が期待される

現状の課題

・ 市道1273号線：明成町3交差点を先頭とした速度低下が発生。特に、明成町3交差点に流入する西向き方向で昼間12時間において、慢性的な速度低下が発生しており、（都）柊山大府線の整備による交通分散による渋滞緩和が期待される。

■市道1273号線の交通状況



■（都）柊山大府線周辺の交通状況

※民間プローブデータ：2016年9～11月平日（昼間12時間平均速度）

４．県全体の交通状況・トピック等

4．県全体の交通状況・トピック等

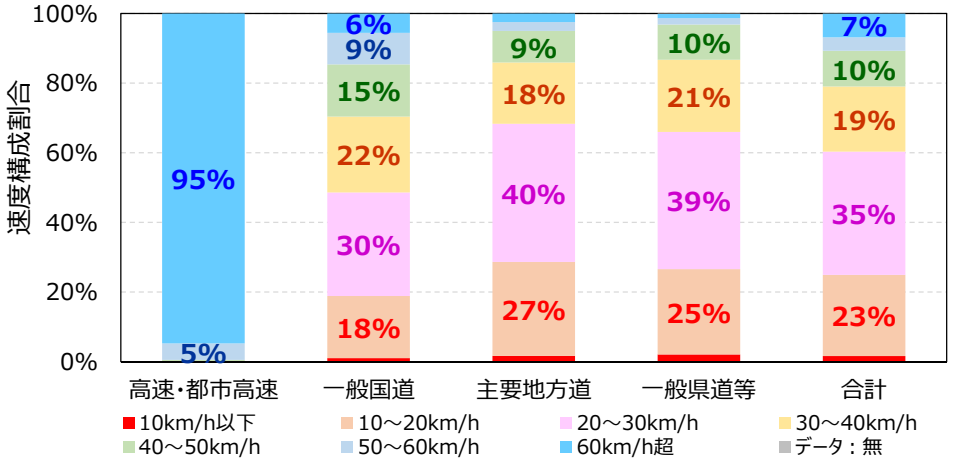
ETC2.0データ（速度データ）による交通状況

○ 道路種別別の速度状況では、平日・休日ともに、一般国道よりも地方道のほうが20[km/h]以下の速度構成割合が高い。
○ 名古屋等の都市部において、速度低下箇所が面的に集中している傾向。

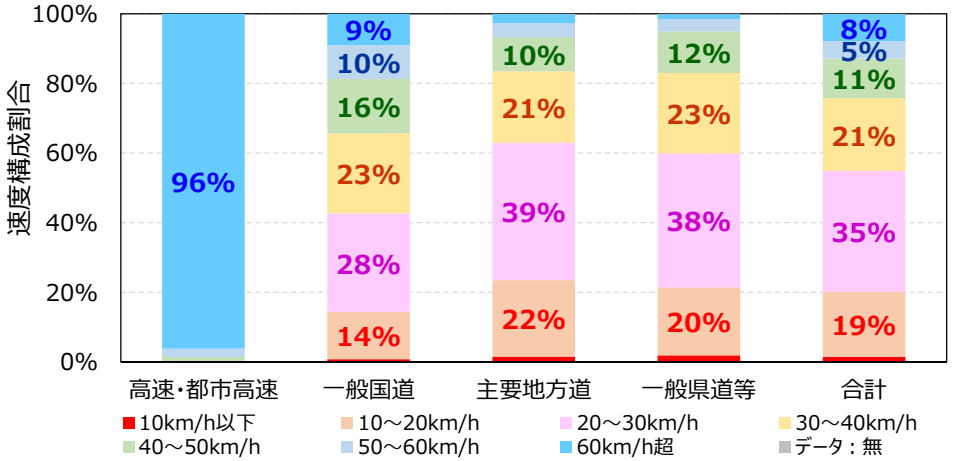
■ 速度データについて

- **道路種別の速度構成割合**

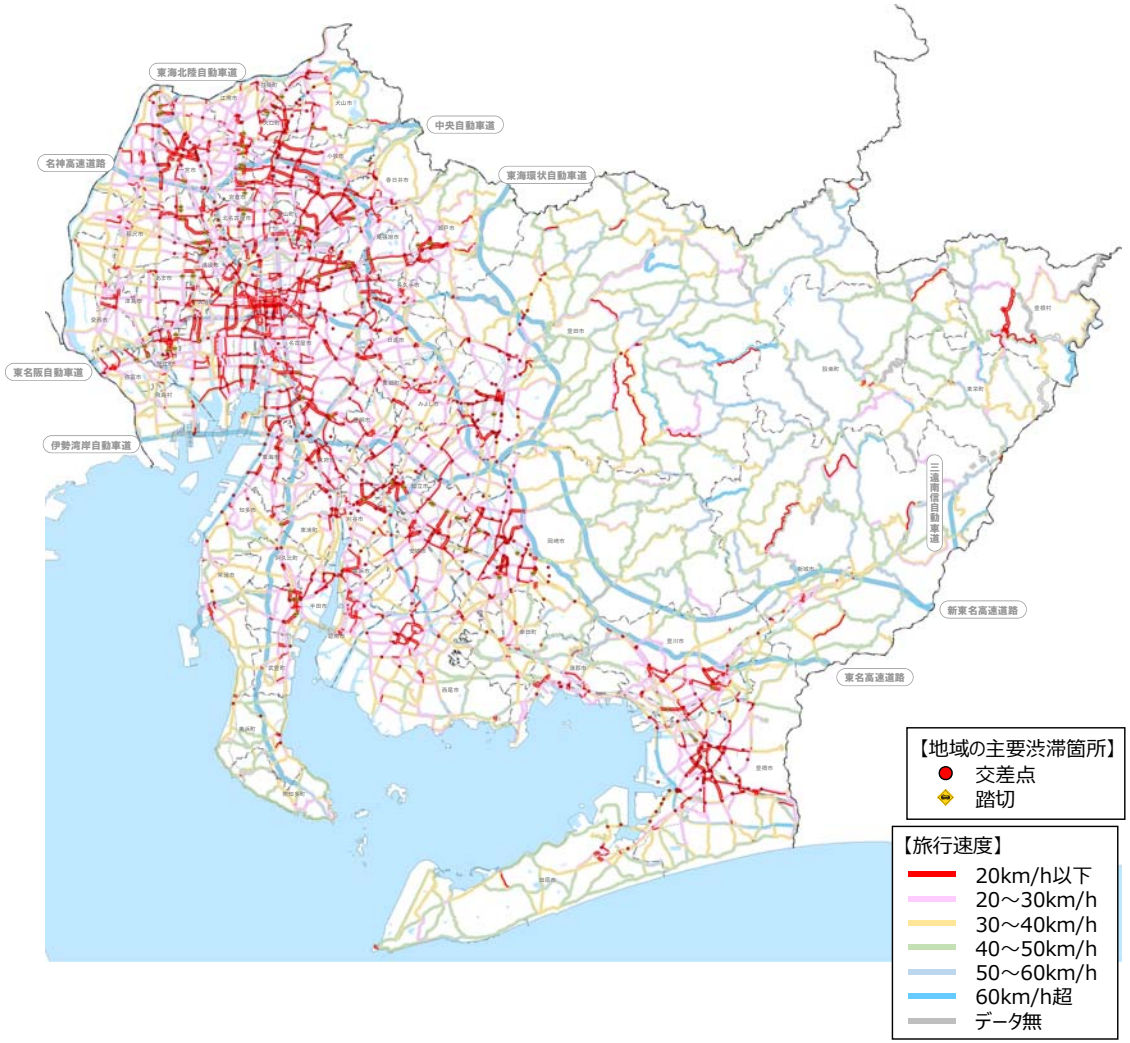
【2018年10月：平日（昼間12時間平均速度）】



【2018年10月：休日（昼間12時間平均速度）】



- **速度データによる県全体の交通状況【平日：2018年10月】**
  ※昼間12時間平均速度

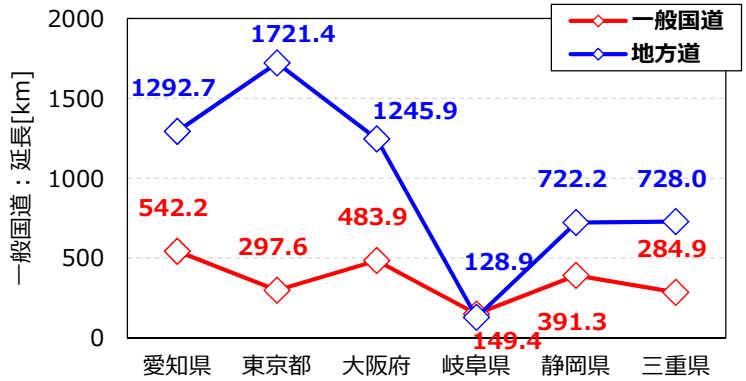


ETC2.0データ（速度データ）による交通状況

○ 愛知県は、他都市圏と同様に、都市部での渋滞等により20[km/h]以下の速度割合が、隣接県（岐阜県・静岡県・三重県）と比べて高い。

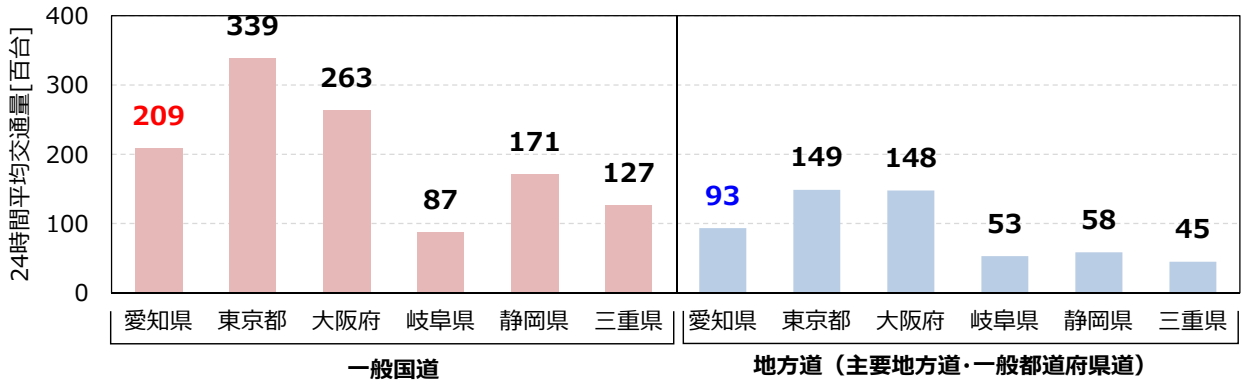
■ 速度データ比較（3大都市圏[愛知県・東京都・大阪府]及び隣接県[岐阜県・静岡県・三重県]

- 道路種別別：道路延長（DID及び市街部）



【出典】平成27年度　全国道路・街路交通情勢調査

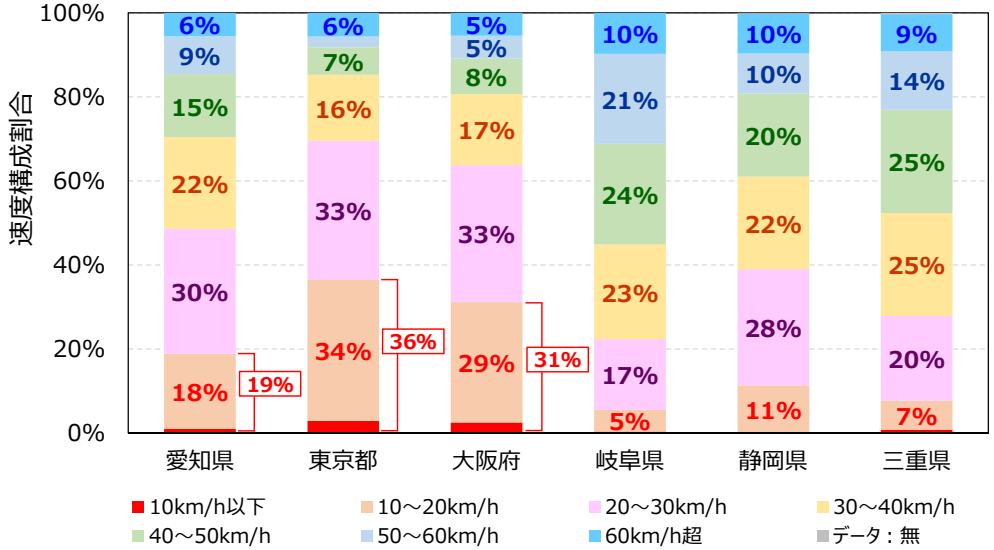
- 道路種別別：平均交通量



【出典】平成27年度　全国道路・街路交通情勢調査

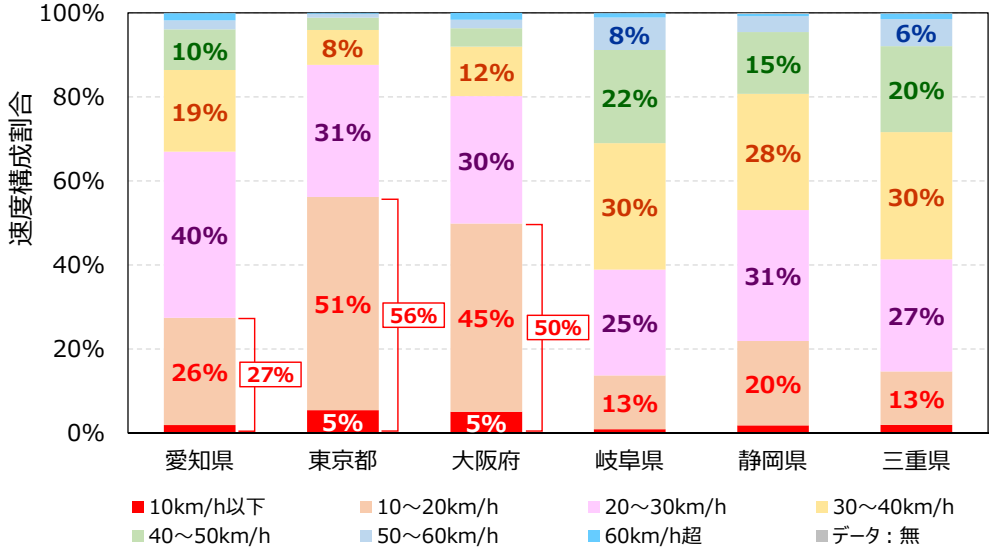
- 一般国道の速度構成割合

【2018年10月：平日（昼間12時間平均速度）】



- 地方道（主要地方道・一般都道府県道）の速度構成割合

【2018年10月：平日（昼間12時間平均速度）】



【出典】ETC2.0データ（2018年10月）

4．県全体の交通状況・トピック等（道路利用者団体との連携強化）

《トラック・バス渋滞ポイントにおける対策》

○本協議会とトラックやバスの利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定
○速効性のある渋滞対策を検討・実施

■概要

【渋滞対策の流れ】

モニタリング等による検証

渋滞対策協議会における議論
・最新交通データによる渋滞状況検証
・交通状況に対する専門的見地からの検証

↓

地域の主要渋滞箇所の特定・見直し

↓ ← トラックやバス等利用者団体と連携

ソフト・ハードを含めた対策の検討・実施
・地域の課題を共有することで道路管理者と道路利用者間での議論を促進
↓
・円滑な渋滞対策の立案・実施を実現

■主な事業箇所・事業内容

国道 156 号　入舟町 5 交差点（岐阜県　岐阜市）

<< 右折レーンの延伸を予定 >>

国道 1 号　安新歩道橋交差点（静岡県　浜松市）

<<左折レーンの２車線化を予定 >>

P.9

国道 22 号　両郷町交差点（愛知県　一宮市）

<< 左折レーンの延伸を予定 >>

国道 23 号　市場庄町交差点（三重県　松阪市）

<< 右折レーンの延伸を予定 >>

出典：2018年度　中部地方整備局関係予算の概要（2018年3月30日付け記者発表資料）